2F

新潟縣下 近傍中等諸學校入學試驗問題集

附小學校教員檢定試驗問題集及受驗心得一般

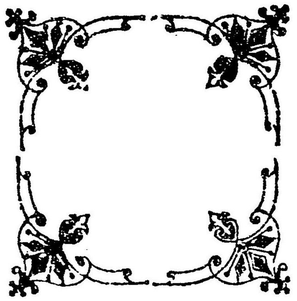
252
621

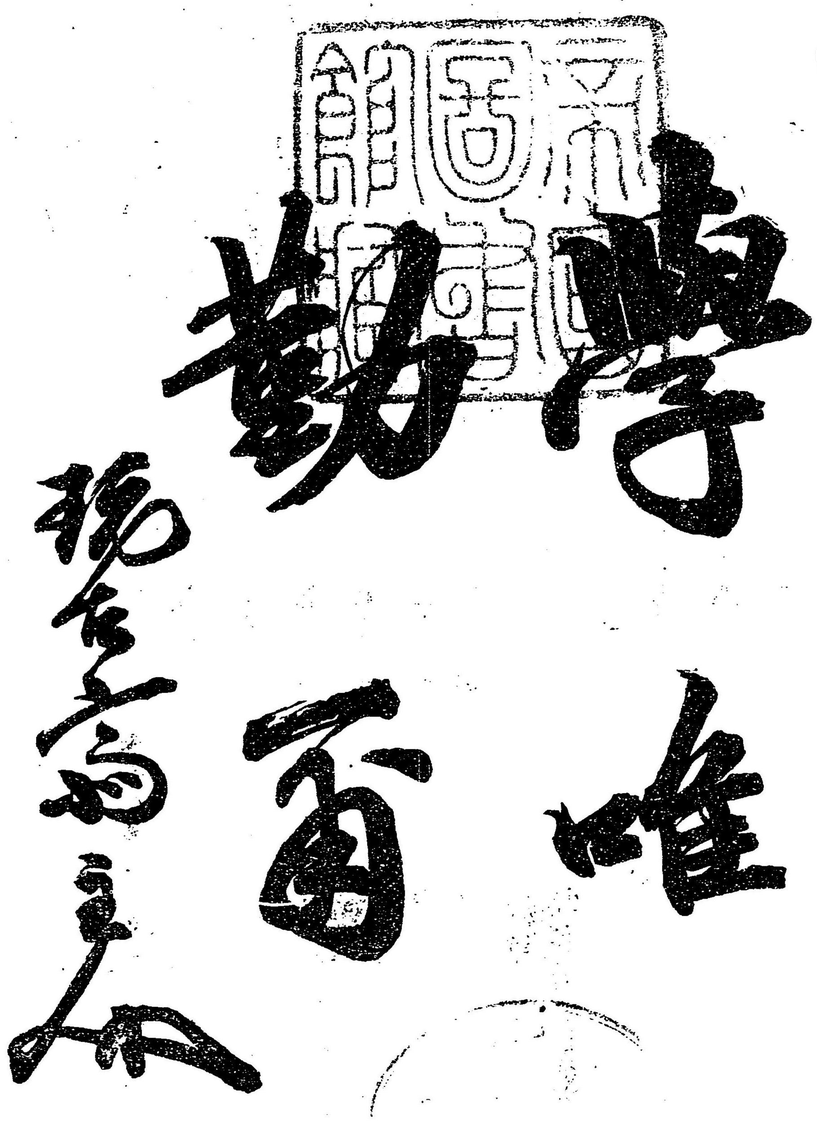
明治參拾九年度

● 高田中學校……五
● 高田中學糸魚川分校……七
● 柏崎中學校……九
● 長岡中學校……一二
● 三條中學校……一五
● 新潟中學校……一八
● 高田師範學校……一九
● 新潟師範學校……二四
● 長岡女子師範學校……二八
● 高田高等女學校……三二
● 長岡高等女學校……三四
● 新發田高等女學校……三六
● 新潟高等女學校……三六
● 新潟商業學校……三八
● 高田農業學校……三九
● 村松工業學校……四二
● 中魚沼染織學校……四四
● 有恒學舍……四八
● 小學校本科正教員……五〇
● 尋常科本科正教員……五四
● 准教員（男女）……五九

入學手續

●縣立中學校……六〇
●縣立師範學校……六二
●縣立女子師範……六八
●縣郡立高等女學校……七一
●郡立農業學校……七二
●縣立工業學校……七三
●郡立染織學校……七六
●私立有恒學舍……七八
●縣立農林學校……七八
●能生水產學校……八〇
●小學校教員撿定試驗……八一
●准教員撿定試驗……八五
●各中學校入學者統計表……末尾





特47
4

入學試驗問題集序

全國小學兒童の數は五百萬にして將來之れを收容すべき中等學校の數は實に寥々たり我新潟縣の如きも亦中等學校の數到底完全に小學校より來る兒童を收容し能はざるものから各中等學校に於ては年々競爭試驗を執行して入學を許可せりうの試驗に合格すると否とはやがて本人及父兄に影響する所實に大なり又駸々たる國運の隆盛と共に國民敎育の聲漸く高く國家が優秀なる敎育家を埃つや急なり思ひを國家の前途に馳するものは奮つてうの任にるを免れず余輩夙かに之れを憂ひ本縣に郡立中等學校入學試驗問題を編纂し附するに受驗者心得及撿定試驗問題とこれが參考書目を以てし受驗者の資に供し不合格者の涙を少からしめんすされど文藝部委員が課餘の涓滴果してこの希望を充すや否 余輩は更らに後日を竢ちて訂正を施し且これが解釋をも試んとす

當るべきなりさては先づ撿定試驗てふ關門を通過せざるべからずさなくては抱玉の卞和た

終りに臨みこの編纂に力を盡されたる今井重利君及問題を贈寄せられたる諸學校に謝す

明治三十九年十月念四日

大觀樓主人

緒言

一本書は解答を附する筈なりしも時日切迫して果たさざりきいづれ後日を待て出版するこ
とあるべし

一本書は元より本部の副事業として雜誌編纂、例會等の餘閑に成りたるものなれば魯魚の
誤りなきを保せず更に訂正して完璧を期すべし

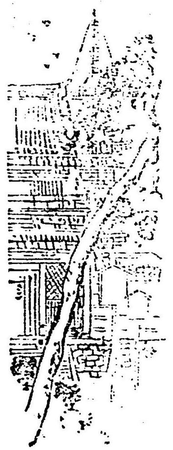
一本書の統計表は田川本校長の手を煩したり茲に其好意を深謝す

一本書は元より受驗者のために編したるものゝ是非一讀する價値あり

明治三十九年十一月七日

秋田豊
横山賀利
中村泰治
八木政太郎
室井嘉治馬
村松正治

明治
39 11 26
内交



高田中學校入學試驗

國語

1 「ワット」の蒸氣機關を發明して蒸氣力を利用せしを以て世人は今日汽車汽船其他工業に大なる便利を得たり「ガラス」も人の製造せしものにして鏡寫眞器械ランプのホヤの如き多くの文明の品物に用ひらる凡う無盡の富は吾が智識に在ることを知るべし

2 右解釋

(イ) 右の假名に適當の漢字を當つべし

ヒヨドリゴエ（地名）
トーホクキキン
コンセイリヨダン
ベンゴシ（職名）
ショーテン（ミセ）

(ロ) 右の語を解釋せよ

栽培、要塞、同情、雛形、

3 櫻の花の下で小供が遊んでゐる

點滴石を穿つ

梅の花瓣はいくつだらう
アナタモ中學の入學試驗を受けたのですか
雀が飛んで行きました
散歩に出かけませう
右口語体を文語体に改めよ

●習　字

王、之
フ、セ、を平假名にて書せよ
可、及、
自己の出身學校名及姓名

●算　術

1) 3,57+38,7—5,36+0,091
2) (0,013×0,03+78,59)÷2,6
3) (1,247×13,153—2,3)×40÷99, (小數四位迄)
4) 或人毎日定時間働きて六十五錢を得 若し夜業を爲す時は十五錢を增すべし此人五十五日働きて四十壹圓九拾錢を得たり夜業を爲したる日數如何

5) 或數に其四倍を加へたるものは其數の三倍大なること五千七百五十二なり其數は如何

●高田中學校糸魚川分校第一學年入學試驗問題

一

●作　文

中學校に入學する目的を知人に報ず（壹時間）

●讀　書（口答）

人は互に信義を重せざるべからず まして朋友の間に於てをや吾が利害の爲めに朋友に對し信義を破るが如きは甚だ悪しきことなり

●國　語

一、蜜蜂は春より秋まで花のある間はうの蜜を求め 貯ふるため働き勤めて怠らざれば花一つなき冬となりてもげつして餓死するがごときことなし人間の春は青年の時なりされば人もうの青年の時に志を堅くして勤め勵まざれば人間の冬とひふべき老いに及びて悔ゆること多かるべし

二、尊き音樂と優美なる舞とを見さく時は古き神代のことも思はれてれもしろき內に崇敬の心れのづからにこる樂しきは一の宮の御祭なり

三、八咫の御鏡　牧蓄の業　共同生活

右口でいふことばにて解けまた〇の附きたる文字には讀みかたの假名を附けよ

（壹時間）

●習　字

一、父母孝

右は大字にして楷行二體に書くこと

二、儉を崇び約に處り以て質素の風を守るべし

長を敬ひ幼を恤み以て誠實の意を厚うすべし

右は細字に書くこと

（壹時間）

●算　術

(1) 次式の値を分數は小數に直して計算し小數は第四位以下四捨五入すべし

$$\frac{1}{7}\left(\frac{22}{7}-3.1416\right)+0.2$$

(2) 金五百拾圓を甲乙丙の三人に分配するに甲は乙よりも參拾圓多く乙は丙よりも拾五圓多しと云ふ三人の分け前各々如何

(4) 本邦より歐洲諸國への印刷物郵便稅五拾瓦毎に貳錢（五拾瓦未滿亦仝じ）なり今重さ二百拾五匁の書物を在獨國の兄の元へ郵送せんとす郵便切手幾何を貼用すべきか

(4) 建坪百貳拾參坪の家屋より內畳四間長さ八間半迄は二階建なり平家の坪數幾何

（壹時五拾分間）

●柏崎中學校入學試驗問題

●國　語　科

●講　讀　（二時間）

一、漢字にはヨミカナを附け且全文を解釋すべし

明治三十八年三月我軍は破竹の勢を以て奉天なる露軍を攻撃せり露軍は必死に防禦したれども戰死負傷續出し本營全く陷り多くの彈藥糧食我軍の手に歸したり

二、左の語に假名をつけ意義を解け

貴　重　　禁　止　　装　飾
補　助　　共　同　　辯　解
怜　悧　　隠　見　　彩　色
眺　望

三、左の假名に漢字を充てよ

コクモツ、　ジンバオリ、　テツバウ（テツボー）
タイワン、　デシン、　ヤバン

●作　文

一、次の談話を文章に直せ、但し成るべく多く漢字を用ゐよ

ワタクシドモガ、デヤウブナカラダト、カシコイタマシヒトヲウケテ、ウマレテキタノハ、コノヨノタメニ、オホイニ、ハタラクタメナノデ、アリマス、ユヱニ、モシナマケテハタラカヌヤウナコトガ、アリマスナラバ、ソレガ、ニンゲンノツトメヲワスレタモノトイハナケレバナリマセン、ヨクハタラクタメニハ、キヤウイクヲウケテ、モノゴトヲヨクシラネバナリマセヌ、

二、友人に中學校に入學するを勸むる文

●習　字　科

習學修業啓智成德
（以上壹時間）

●算　術　科

(1) 八拾參個七分より四拾八個六分を引き更に貳拾九個參厘を引き其殘りに九拾個八分を乘せよ
(2) 四寸角にて長さ2,5間の柱の体積は幾立方尺なるか
(3) 五千五百六十四圓六十三錢六厘の中には三十圓八十錢が幾らあるか圓を單位としたる式を作りて計算せよ
(4) 學校にて毎日五時間の授業あれども一時間の授業の正味は四拾五分なりと云ふ然らば一週間の正味の授業時間は何程なるか　但し日曜日は休み
(5) 道の片側に八間に參本當てにて樹植うる勘定にて或る道の兩側に植うるには百五十本を要すべしと云ふこの道の長さ何町何間なるか
以上何れも式を作り運筭を示し答數を記せ

●新潟縣長岡中學校入學試驗問題

（卅九年四月十二日）

●作文科

（一）運動

說明（イ）運動の効用
（ロ）嗜好の運動

（二）凱旋せし軍人に遣す文

說明（イ）讀方をきかする事
（ロ）凱旋の意味を授くる事
（ハ）文体は各自の習得したるもの

以上

（卅九年四月二日一時間）

●國語科

書取

（一）ニヒガタシハンガクコー
ヘーワジョーヤク
サンジユツキョークワショ
タイワンセーバンジン

●讀方

（二）敵の狀態を探知す
雜樹の影茂れる中に
彼我の死傷夥しく
燒瓦を以て築造せり

●講義

（三）萬事御配慮を蒙り
巧妙の技藝に長ず
水產物を嗜好す
土人の部落多し

卅九年度入學試驗問題

●國語科

（一）讀方

臣は河内に遣り、幾縣の兵を招き集め、河尻を塞ぎ、糧道を絕ちて、其の疲敝を待たむ。

四月一日（壹時間）

(11) 講　義

秀吉、人奴より起りて、時機に投じ、遂に群雄を制服して、其の位人臣を極めぬ。

(111) 書　取

ナニゴトニヨラズ、ギョーニッキテハ、オコタルベカラズ。セーコーニキユーナレバ、タイクツノチンショージテコトツヒニトゲガタシ。

卅九年度入學試驗問題

●習　字　科　　三月卅一日　(壹時間)

弟子入則孝出弟謹而信汎愛衆而親仁行有餘力則以學文

卅九年度入學試驗問題

●算　術　科　　四月一日　(壹時間)

(1) (4,24+5,39—2,48)×24÷65

2. 米二斗二舛二合は大人三人小供二人の幾日間の食料となるか　但大人は一日四合五夕小供は二合五夕とす

(3) 一時間十浬三分の一の速力ある汽船九時間に進むべき航路を七時間に達せんとするには一時間の速力を幾浬とすべきか

(4) 馬車廿四哩を走る間に汽車四里を走る馬車二里八町を走る間に汽車幾里幾町を走るか

卅九年度入學試驗問題

●算　術　科　　四月二日　(壹時間半)

(1) $\left\{\frac{17}{56}+\left(\frac{15}{56}\div 5\right)-\frac{5}{56}\right\}\times 21$

(2) 六千「メートル」は何里何町なるか

(3) 或人所有金の七分の五を以て地所を買ひしに尚五十圓を餘せりという其の金高何程なるか

(4) 氷五百三十七斤十六分の十五を仕入れ毎日六十五斤十六分の一づゝ七日間賣りて盡きたりと云ふ嘘けし氷幾斤なるや

●三條中學校第一學年入學試驗問題

●國語　科

一、かく必死となりて防禦につとめたれども日をふるにしたがひて死者は生じ負傷者はふゑ彈藥、糧食はやうやくつきんとす人々の心中いかばかりなりしならんしかるに七月

十八日には各國の兵すでに太沽をおとしいれついで天津をも占領せりこの報來りまた翌月十日には十三四日頃北京に達すべしとの報來りしかば人々は勇氣百倍してますます防禦につとめたり

右傍線のある文字によみを附け全文を解釋せよ

二、トラハインドニモツトモオホクスメルモージユーニシテミノナガサゴシヤクバカリヲハサンジヤクバカリアリソノカタチハホトンドチコニコトナルコトナシ

右傍線の所に漢字を入れよ

●作文科

我が在りし小學校

●算術科

1、2,453÷1.49を小數二位迄求め以下四捨五入せよ

2、$7-3\frac{4}{15}-2\frac{14}{15}+6\frac{7}{15}$

3、一俵三圓二十五錢の大麥卅七俵と三圓九十六錢の小麥廿五俵を買ひ之を二百五十圓に賣る時は何程の利益あるか

4、金百五十圓七十五錢を甲乙丙三人に分ちたるに甲の取前は六十三圓にして乙の取前は丙の取前より五圓三十五錢多かりしといふ乙、丙、の取前各如何

以上

(注意) (1)、(2)、は連算と答 (3)、(4)、は解式と答を記せ

●歴史科

一、關ヶ原の戰について知れる所を記せ

二、參勤交代とは如何なる事なりや

三、寛政の三奇人の名を記せ

四、憲法の發布せられたるは何年何月何日か

●地理科

一、師團司令部所在地を記せ

二、三條より東京に至るに通過する府縣名を記せ(鐵道)

三、左の地につき知る所を記せ

敦賀、佐世保、耶馬溪、道後、釜石、

地理歴史は高等小學二年修業未濟のもののみに施行

●新潟中學校入學試驗國語科問題

（一）解　釋

東照宮は德川家康をまつれる社にして家康の孫家光が天下の富をつくして造りたるものなり社殿樓門廻廊などいづれも善をつくし美をつくせりうのうちもつとも名高きは陽明門にして彩色彫刻ことごとく名工の手に成り結構裝篩ともに精巧をきはめたり

（二）讀方及解釋

（イ）栴檀は二葉よりかうはし　（ロ）氣象臺　（ハ）浪士　（ニ）逸事

（ホ）收穫　（ヘ）破竹の勢　（ト）自治團體の公民

（三）書　取

（イ）ローソク　（ロ）クモ　（ハ）ミミズ　（ニ）キユーカ　（ホ）ソバ

（ヘ）エンドー　（ト）カウモリガサ　（チ）ツナ　（リ）ナハ　（ヌ）アミ

●算　術

（1）3507.28を72.5にて除し小數第二位まで求め以下四捨五入せよ

（2）$2\frac{2}{3}+5\frac{7}{2}+\frac{5}{6}-4\frac{3}{4}$を計算せよ

（3）甲乙の兩人の所有金合せて拾七圓六十錢なり今甲より乙に貳圓八十八錢を與へなば兩人の所有金相等しくなると云ふ初め甲乙各幾何を有せしか

或人甲地を發し第一日に八里二十四町第二日第三日の兩日には各九里十八町づゝ第四日第五日第六日の三日間は各七里三十町づゝ行きて乙地に達せり甲乙兩地間の距離及び平均一日幾何づゝ行きしか

以　上　（一時間）

●作　文

（一）左の口語文を普通文に改作せよ

害虫の除驅はうのはつせいしたとちのものがいつちきよーぞーして行ふのでなければうのかひがないであるから政府は法律でこれをしひしたがはないものにはうーとーのばつを加へることにしてゐる

（二）中學校に入學するについて問合の手紙

●高田師範學校入學試驗問題

卅九年三月第一年入學試驗問題

●國　語　科　（漢文と合して三時間）

左を解釋せよ

一、山鹿素行は武士道の權化とも云ふべき人であるいかなる兵法家と雖も素行ほど學問をやつたものはない其上に武士道の淵源とも言ふべき神儒佛の三教に精通して居つた

二、古今の賢哲英豪を通觀するに智あるものは勇なく勇あるものは智なし材畧に長ずるものは德操をかき大節毅然たるものは雄略に乏し

三、垂れこめて春の行方も知らぬ間に待ちし櫻はうつろひにけり

四、落武者すゝきの穗にねづ

五、燈臺もとくらし

左を普通文に改めよ

六、雨が降つたから自分は行かなかつた

七、小敵であらうとも侮つてはならぬ

八、珍しくはないが進上致します

左に假名を附せよ

疵、雀、筋、迂、怠る、恐る、瓦、庭、

諺、藍、聲、

●漢文科　（國語と合せて三時間）

左に捨て假名をつけて別紙に解釋せよ

一、吾見下馬之習二于火一者上、聞レ災即嘶、見レ燄即馳、與二常馬慄而却走者一、殆如レ殊二其類一、故君子愼二其習一、習而不レ懈、何憂二其無一レ成焉、

二、立レ身行レ道、揚二名於後世一、以顯二父母一、豈非二男兒平日之至願一乎、

●博物科　（壹時間半）

一、粘板岩の成生、性質、應用を記せ

二、ハマグリの兩殼を開閉する裝置如何

三、有毒植物二種を擧げ其性狀を記せ

四、クモの網に付き知る所を記せ

●作文科　（二時間）

一、病氣見舞の文　（書簡文）

二、雪　（普通文）

三、次の文句中、線をひきたる語を漢字に改めよ

1, 鳥は人になれてれどろかず、魚は岸に近いてどをる

2, 清流にのぞみてたてられたる家をかりぬ

●理　化　科

一、大工が鉋の臺を叩きて其刃を出し入れするは如何なる理に基くか（壹時間半）

二、オルガンの音を發する理を述べよ

三、灰汁の洗濯に効あるは何故なるか

四、窒素の動物界より植物界に、植物界より動物界に移り行く有樣を述べよ（壹時間半）

●地　理　科

一、北海道の産業につきて述べよ

二、本邦に於て航海事業に干與する會社の重もなるものを擧げよ

三、左の名稱につき知る所を書け

イ、梅雨　ロ、半島　ハ、海峽　ニ、境　ホ、大湊

四、左の地名につき知る所を書け

イ、豊浦　ロ、媽宮　ハ、撫養　ニ、火山　ホ、地峠

●算　術　科　（二時間）

（一）硯三面の價が墨五丁の價に等しき硯と墨とあり而して此硯一面の價は墨一丁の價より六錢貴しといふ硯一面及墨一丁の價を求む

（二）或人の年費總計六百六十圓にして某の數月は毎月六十五圓を費し他の數月は毎月五十圓を費すと云ふ然らば六十五圓を費す月は幾月なるか又問ふ年費總計は前に仝くして某の數月は毎月七十圓他の數月は毎月四十圓づゝ費すものとして七十圓を費す月數を求めよ

（三）小賣あり菓實若干を拾錢に付十三個づゝ買ひ之を十錢に付八個づゝに賣りて壹圓五十錢を利したりと云ふ此菓實の數を求む

（四）次の式を計算して其結果を完全數若くは已約分數にて表はせ

$$0.4162 \times 1295.1295$$

●習　字　科　（一時間）

白駒食場化被草木賴及萬方

以上楷行草三体にて各一葉づゝ認ひべし

●歷　史　科　（一時間半）

一、雄畧天皇御事績

二、鎌倉武士の風俗

三、尊王攘夷の意義

四、日清戰爭の結果

●新潟師範入學試驗問題

卅九年三月第一學年入學試驗問題

●漢　文　科　（一時間半）

左の文章をかな交り文に作りかへ且解釋せよ

（一）上才明勇略非二人敵一也且開レ心見レ誠無レ所二隱伏一闊達多二大節一畧與二高祖一同經學博覽政事文辭前世無レ比

（二）（イ）勝敗之機在二離同一不レ在二衆寡一

（ロ）衆人當レ慴二分陰一

（ハ）被レ山帶レ河四塞以爲レ固一

（ニ）特諸醜夷有レ阻二王化一者上吾深羞レ之

（ホ）韓人懲二創前役一逃竄駭散

左の各文字の音訓及び假用の例を示せ

（三）（イ）驗　險　儉　檢　（ハ）愉　諭　偷　喩

（ロ）折　析　柝　坼　（ニ）說　稅　脫　悅

●國　語　（一時間半）

一、左の文字に假名を附し欠けたるは之を補へ

イ、叔父、男、笛、鯛、蠅、匙、鯨、

ロ、黄楊、葱、素燒、總角、蓼、信天翁、

二、左の縱線を施せるに漢字をあてよ。

もーろーの春の月、けんぽーをじゅんしゅす、あうむ、いわう

三、左の文の縱線を施せるに特に音を附し更に全文の意味を明瞭に解釋せよ、

樓に登りて下瞰するだに猶街上來往の人を藐視する概あり。東京の愛宕山に登りて四望するに猶廣遠の氣象、胸中より勃發するを覺ゆ、何ぞ況んや嵯峨天を衝ける高山に登るをや、山に彩色の絢爛あり、雲の幻雲の大あり、水の美、水の奇あり、花木の豪健磊落なるあり、萬象皆かくの如く山を得て大造し、山を待ちて映發す、しかのみならず其絶頂に登りて下瞰せば雲煙脚底に起り其下より平面世界の形勢は君に向かひて長揖し來たり悉、く之を掌上に弄し得へし。

●作　文　題　（二時間）

一、われらが景慕する人物

二、凱旋の兵士に　（書簡文）

●地　理　科　（一時間）

一、本邦に於ける石炭の年産額及び採堀の盛大なる府縣を順記せよ
二、冬季に於て東海道地方は晴天多く北陸地方は降雪多き理由を説明せよ
三、左の地名の讀方及び其位置を略圖を以て示せ
　宜蘭、　小豆島、　飯豊山、　川内川、　稚内、
●歷　史　科　（一時間）
一、藤原氏の政權を掌握するに至りし由來を記せ
二、左項につき簡明に記せ
　嘉吉の亂　天津條約　近藤重藏
●理　化　（一時間半）
（一）輕氣球は何故に上昇するか
（二）熱の環流とは如何
（三）燃燒とは化學上如何なる事なるか
（四）炭酸ガスをためす法如何
（五）クロル瓦斯の性質を問ふ
（六）山彦とは如何
（七）石鹼は何より成るか
（八）電氣磁石とは如何
（九）砂糖は何より成るか
（十）一時磁石、永久磁石とは如何
●博　物　科　（一時間半）

一、松、竹、梅の葉を比較して是等が植物の何類に屬するかを説明せよ
二、魚類及鳥類に於ける四肢の用如何
三、長石產出の狀態並に効用を述べよ
四、左記のものにつき博物學上の説明を附せ
　1　級、　2　オキクムシ　3　草入水晶
●算　術　科　（二時間）
（1）三人が學額に出金して或地面を買ひたるに都合により其内の一人は他のものより六百坪多く取りたる故他二人へ各二千四百圓宛戻したりと云一坪に付何程にて買ひたるか
（2）三千八よりなる軍隊が四列に並び各行の間隔三尺となし毎時一里半の速さにて進むときは此の軍隊が長百八十間の橋を全く渡り終るに要する時間は何程なるか
（3）2,483の開平商を小數第三位まで求めよ
（4）甲乙丙の三人4：3：2の割にて資本金を出し商業を始めたるに四ヶ月の後甲は出資金の半分を引き出せり今一ケ年の終りに益金千五百圓を得たるとき三人に如何に分つへきか
（5）今時計の兩針が或場所に重なり合へり此の次に重なり合ふ迄の時間を計算せよ

（注　意）

以上各問共式と答を要し特に(3)は運算を要す

●習　字　科　（壹時間）

左の雛形に準じ用紙を縦にし一枚を一體とし楷、行、草の三體に作れ

但し圓点の文字の楷書には數字を以て筆順を記せよ

剩　嘸　誂　慮

滯　驚　冀　疑

嬉　辨　譽　適

番　號

●長岡女子師範學校入學試驗問題

●國　語　科

一　左の語に訓解を施せ

權利、　自由、　親等、　協贊、　凱旋、

二　左の文を解し誤あらば正し○符のある字を詳解すへし

長岡驛より汽車を下り右へ折れて行けば師範學校に至るへし

教師の職を得んとて奮然として鄕關を出ず

三、左の文を假名字交文にて書け

ガクヲヲサム　コノカギリニアラズ

●作　文

女子に適當なる職業

●習　字

左の文字を楷行の二体に書せ

半紙竪を用ひ一行は楷、一行は行、一行は番号と氏名とを書せ

儉　以　養　德

●地　理　科

一　本邦の火山及び地震につきて略記せよ

二　關東地方の生業につきて記せ

三　日、清、韓、の位置の關係を圖にて記せ

四、アジア州に於けるイギリス、フランス、ロシアノ領地を問ふ

●歴　史　科

一　古來僧侶中人才の輩出せし所以を述へ併せて如何なる時代に如何なる人物を出しゝかを證すへし

二　徳川幕末に於ける尊王攘夷論につきて知れる所を記せ

三　日露戰爭の結果を問ふ

四　左の人物及び事項につきて知れる所を記せ

イ　法　隆　守　　ロ　遣　唐　使

ハ　爪　生　保　　ニ　濱田彌兵衛

ホ　春　日　局

●理　科

一　わらびの繁殖法を述へよ

二　蛇の運動の方法を問ふ

三　心臟のポンプ作用を説明せよ

●全　（物理化學）

一　石炭の効用を述へよ

二　音の高低、大小、及び音色は何によりて生ずるか

●數　學　科

筆　算　部

一　甲滿卅三年、乙は滿廿一年、丙は滿三年なり、甲乙の年齢の和が丙の六倍となるは今より何年の後なるか

二　長さ六十メートルの行軍の一隊が或る町の一端にさしかかりしより他端を全く通過し終る迄に十九分間を要せり而して一分間の速さ四十五間なりと云ふ然らば此町の全長は何町何間なるか

三　甲乙二人あり共力して或る事業をなす事四日にして其業の1／6をなせり而して殘業を甲のみにてなせば三十日を要すと云ふ乙一人にて全業をなすには幾日を要するか

四　金八圓四十錢を甲乙丙丁の四人に分くるに甲と乙との比は2：3、甲乙の和と丙丁の和との比は15：13に等しく且つ丙は丁より五十錢多と云ふ各人の取前如何

五　一升四十錢の酒三斗を買入れ最初一割の利を得て若干舛を賣り次に殘りを賣りを拂ひて五歩の損をなせり而して平均一舛の賣價四十二錢に當ると云ふ然らば前後二回に賣りし各舛數を求めよ

（注意）各問とも答と解式とを要す

●珠　算　部

(1) 長岡新潟間40.4里を里に改算し小數点以下二位迄求めよ　但し一里は　0.4098 里なり

(2) 76,25×,568

(3) 639919÷809

●裁　縫　科

筆　記

一　幅一尺九寸のフランネルを以て女服を裁つに袖丈一尺六寸五分身丈四尺にせば用布何程を要するか其の裁方及び積方を圖解せよ且つ圖中各部の寸法を詳細に記入すべし

實　地

二　與へられたる材料を以て男單袖を縫ふべし　但し袖丸五分其他袖丈袖口袖巾人形等各々男並

●高田高等女學校入學試問題

明治三十九年入學試驗問題

●算　術

1　三個七分五厘に三厘を乘じ其積を一分六厘に割れば如何

2　一日に七里廿八町十六間づゝ歩むとする時十二日間に何程を歩み得るか

3　ある數の五倍に二十四を加へて得たる和を九にて除ずる時は三十六となると云ふある數如何

4　甲乙二人の所有金合せて二百六十圓にして甲の所得金は乙の二倍より二十五圓少しと云ふ二人の所得金如何

5　生糸二貫五百匁あり其八分の五と其八分一とを賣る時は殘り何程となるか

6　農夫三人にて一日に二段三畝十五歩の田を耕すとせば農夫七人にて一日に幾何の田を耕すか

●國　語　解　釋

澤庵漬に次ぎて普く何れの家にても始終こしらへ置き便利に使用するものは糖味噌漬なりこれは糖味噌さへ出居來れば四季折々の野菜類は何にても漬け置かれ御飯の度毎に取出して食する事を得る故至極重寶なる漬物なり

右全文を解釋し傍柱を附したる文字を抜き讀方と意義を記せ

●國　語　科　（作文）

海

野遊ひに誘はれし返事

●珠　算　部

(1) 長岡新潟間40,4里を里に改算し小数点以下二位迄求めよ　但し一里は　0,4098 里なり
(2) 76,25×,568
(3) 639919÷809

●裁　縫　科

筆　記

一　幅一尺九寸のフランネルを以て女服を裁つに袖丈一尺六寸五分身丈四尺にせば用布何程を要するか其の裁方及び積方を圖解せよ且つ圖中各部の寸法を詳細に記入すべし

實　地

二　與へられたる材料を以て男單袖を縫ふべし　但し袖丈五分其他袖丈袖口袖巾人形等各々男並

●高田高等女學校入學試問題

明治三十九年入學試驗問題

●算　術

1　三個七分五厘に三厘を乘じ其積を一分六厘に割れば如何
2　一日に七里廿八町十六間づゝ歩むとする時十二日間に何程を歩み得るか
3　ある數の五倍に二十四を加へて得たる和を九にて除する時は三十六となると云ふある數如何
4　甲乙二人の所有金合せて二百六十圓にして甲の所得金は乙の二倍より二十五圓少しと云ふ二人の所得金如何
5　生糸二〆五百匁あり其八分の五を賣る時は殘り何程となるか
6　農夫三人にて一日に二段三畝十五歩の田を耕すとせば農夫七人にて一日に幾何の田を耕すか

●國　語　解　釋

澤庵漬に次ぎて普く何れの家にても始終こしらへ置き便利に使用するものは糖味噌漬なりこれは糖味噌さへ出居來れば四季折々の野菜類は何にても漬け置かれ御飯の度毎に取出して食する事を得る故至極重寶なる漬物なり
右全文を解釋し傍注を附したる文字を抜き讀方と意義を記せ

●國　語　科　（作文）

海
野遊ひに誘はれし返事

●長岡高等女學校第一學年國語科入學試驗問題

(一) 左の文章の意義を解釋せよ

家畜を飼養するには適當の土地を擇ひて善良の食料を與へ、其小屋を清潔にして疾病を豫防せざるへからず。我が國牧畜の業近年漸く將に盛ならんとす、既に其爲に廣野平原を開拓して牧場と爲せるもののあり、

(二) 左の文章中に假名及ひ文字の誤あらは正せ

(イ) 今日は天氣よしといひども誠に寒し、

(ロ) 水を熱すれは楊となる、

(ハ) 天氣ゆろしき時は戶外にて遊ぶへし、

(ニ) 貧民をは隣むへし、

(ホ) 雲の如く見いたるは櫻なりき、

(三) 左の文字に假名及び解釋をつけよ

(イ) 勠鍬、(ロ) 睡眠、(ハ) 縱橫、(ニ) 調製、(ホ) 裝飾、

(四) 左の詞の語尾は如何に活くか

(イ) 過ぐ、(ロ) 絕ゆ (ハ) 語る、(ニ) 書く、(ホ) 授く、

第一二學年數學科入學試驗問題

(一) 或主婦八ケ月の給金として金十三圓と一枚の價二圓二十錢なる衣服二枚とを給する約束にて下女を雇ひ入れたるに五ケ月の後に解雇せり此時約束の衣服を給すれは金員は何程を給すへきか

(二) 每日一個二錢五厘の鷄卵を六個づゝ食するとと一合五錢の牛乳を三合づゝ飮むとは二ケ月間に於て其費用何れが幾何多きか

(三) 母は三十四歲にして子は八歲なり何年の後に母の年齡が子の二倍となるか

(四) 次の分數を既約分數に直せ

$$\frac{486}{873}$$

(一)より(三)までは式及ひ答を記せ

●第一二學年國語(作文)科入學試驗問題

春花、秋月、夏の綠、冬の雪、に對する感

●新發田高等女學校第一學年入學試驗問題

●國語科　明治三十九年四月五日

講讀

（一）水は水蒸氣になつたあとでいろ〳〵と形をかへたりするはかりではなくうのまゝでも氷點以下の温度にあふとこりかたまつて透明な固體となるこれを氷といふ

（二）壯麗　（三）特別　（四）參詣　（五）捕獲　（六）怜悧

作文

祭に人を招く文

●數學科

（一）鉛筆若干打を七人の子供に分與するに五本づゝ與ふれは一本餘ると云ふ幾打なるや

（二）五丈四尺の織物を三日間にて織り上たる職工ありこの織工七日間には幾尺を織り得へきか

（三）400×，125＝

●明治三十九年四月第一學年入學試驗問題

一　國語

（一）解釋

明治三十三年清國事變の時わが公使館にてはにはかのことゝて兵器など備はらさりしかは有り合せたる古槍日本刀獵銃などをとりて勇ましくいでたち或は哨兵となり或は傳令使となりなどして晝夜警戒の役をつとめたりまた館内の婦女も或は看護しあるひは防禦工事に用ふる土嚢を縫ひなどしてかひがひしくたち働きたり

（二）讀方並解釋

イ　衛生　ロ　凱旋　ハ　測量　ニ　參考　ホ　歳入歳出の豫算

ヘ　維持費

一　作文

（一）

（二）

一　習字

言忠信行篤敬

一　算術

（一）曲尺にて二丈八尺の價六圓四十錢なる紬を鯨尺にて三尺五寸買ふ時は代價何程を拂ふへきや但曲尺の一尺は鯨尺の八寸に當る

(二) 富士山の高さは凡そ一萬二千百尺にして新高山の高さは凡そ一里壹町貳間三尺ありと云ふ此兩山の高さの差を町間尺にて答へよ

(三) $\left(\frac{4}{5}-\frac{3}{5}\right)+6\frac{7}{20}\right)\div 7\frac{3}{4}$ を計算せよ

以上

●新潟商業學校入學試驗問題

●國語科

讀方 (全文を片假名に改めしむ)

早朝起きて沖を見渡せば半もやにかくれたる島々の間を多數の漁船の艪の音勇ましく漕ぎ出づるあり恰木の葉の風に散るかごとしやかて漁船も遠さかれば彼方の島影より太陽のつとあらはれて海は忽金波をたゝよはせり

解釋及讀方

釀造　透明　哨兵　收畜

書取

ファソク（ローソク）　デシシ　ハフリツ（ホーリツ）

燭　燭　地　震

●作文科

商業學校へ入學せしを報ずる文

●習字科

煉瓦　蒔繪　青銅器　帽子　石鹸　美濃紙　墨

●算術科

(一) 反物一反を壹圓二十五錢づゝにて買入れこれを一反につき壹圓四十錢づゝにて若干反を賣り全体につき壹圓二十錢を利したり反數如何

(二) 三時十五分四十五秒を秒數に改めよ

(三) $\left(\frac{3}{4}-\frac{3}{5}\right)+\left(\frac{1}{3}+\frac{3}{8}\right)=?$

(四) 砂糖四斤を買はんとして五十錢銀貨二個を出し釣錢十六錢を得たり一斤の價如何

●高田農業學校入學試驗問題

●算術科

法律

(一) 甲乙の二工あり甲十二人乙十八人にて一の業をなし総計拾四圓拾錢を得たり而して甲より乙は貳圓拾錢多しと云ふ各一人の所得幾何

(二) 農夫若干の家を畜ふ然るに其四分の一と六分の一と八分の一と十二分の一を貰り猶四十五頭を殘すと云ふ初め畜ふ所の全數を問ふ

(三) 女廿七人にて十四日間に爲せる業あり此業を男十八人にて爲すには幾日を要するか但し男五人は女七人に當る

(四) 金千三百廿圓を甲乙丙三人に配分す其法甲と乙とは三と二の如く又乙の四倍と丙の五倍とは相等しと云ふ各人の所得を問ふ

●歴史科

(一) 垂仁天皇の御事蹟につき知れる処を記せ

(二) 班田收授の法及租庸調とは如何なることを云ふか説明せよ

(三) 徳川氏の諸大名に對せし政策を問ふ

(四) 五ケ條の御誓文を擧けよ

●地理科

(一) 左記の諸項に付き其所屬國名を記せ

(イ) 廣島市　(ロ) 猪苗代の湖　(ハ) 阿蘇山　(ニ) 北上川

(ホ) 觀音崎

(ニ) 歐州諸國の首府の名をあけよ

(三) 海岸線と文明の關係を述へよ

(四) 佛教、キリスト教、マホメット教につきうの知れる処を記せ

●作文科

水

●理科

(一) 植物の各部分(根、莖、葉)の用を問ふ

(二) 炭酸瓦斯の製法及うの性質を問ふ

(三) 鍋、軍艦等の水上に浮ぶ理由を説明せよ

(四) 食物の消化の順序を記せ

●讀書科

(一) 講義

(イ) いづれもしろき工夫をこらしたるものなりき

(ロ) 石櫃中のなきからはみしらとなりて殘るとぞ

(ハ) 孵化したる蝶は親の形質を傳へ受く

（二）塾を開きて藩の子弟にわらんだ語を教授せり

（二）讀方

粥、秦、殼、輦臺、翻刻、鎧、艶麗、

（三）書取

機嫌、統領、芭蕉、競爭、秩序、

●村松工業學校入學試驗問題

●國語科

一、左の字句に讀み假名を附して意義を記せ

一、生產は富國の基

二、成業の後は獨立の生計をなし心身の安きを得るにあり

三、設備

四、價格計量の困難是なり

二、左の字句中傍柱のあるを漢字に直せ

一、國體

二、町村制度

三、御機嫌の程伺上候

四、見聞を廣くす

五、機關車

六、使用法

三、作文

一、入學を報する文

●數學科

一、三百三十八及四百四十二の最大公約數を求む

二、長さ七分の一哩の列車一哩七分の六なる隧道を一分間五分の二哩の速力を以て通過する時間を問ふ

三、$\left(\frac{3}{7}+15+\frac{7}{15}-\frac{2}{21}\right)\times 1\frac{6}{43}$を計算せよ

四、工夫二十五人が三十日間働きて成就すべき仕事を二十五人が八日間働きたる殘りを十四日間になさんには更に幾人を增すべきか

●理　科

一、水の成分を記せ
二、吸上ポンプの水を上ぐる理由を記述せよ
三、電氣磁石とは如何なるものなるや
四、シヤボンは何々にて製したるものなるか

●圖　書　科

一、描寫
梅枝と花瓶の形（圖は畧す）

●中魚沼染織學校入學試驗問題

●算　術　科

（一）工女二十四人毎日十時間づゝ働き十五日にて成し得る仕事あり工女十人にて毎日九時間づゝ働かばこの仕事を幾日になし得るか
（二）或人商品を買ひ入れたるにその代價即金ならば九百五十圓半年後拂なれば千圓なり

と金利を年八分と見れば即金と半年後拂と半年後に於ける損益幾何
（三）所持金の三分の一を使ひたる後更に其殘りの四分の三を使ひたるに尚一圓五十錢殘りといふ其使ひたる金高幾何
（四）七分三厘五毛にて六ケ二分二厘九毛一糸二忽五微を除せ
（五）加算　速算　二題

右（一）（二）（三）（四）（五）は珠算とす

●地　理

（一）我國輸出入品の主なるものを記せ
（二）我國商業の二大中心地を記せ
（三）貿易風とは如何
（四）里昂　桑港　上海　門司　桐生
右に讀假名を附し且つ知りたる所を記せ
（五）我國織物の主なる產地五ケ所以上を記せ

●理　科

（一）醱酵及腐敗とは如何
（二）ダニエル電池の裝置を問ふ

(三) 媒染劑とは如何なるものぞ
(四) 消化器各部の名稱を擧げよ
(五) 晝夜の長短の生する理如何
(六) 動物の自衛につきて知りたる所を記せ

●讀書科

(一) 親子兄弟なかよく○らすは人生の最大なる○○なり大厦○○に住みて身邊に千萬の黄金を○むとも家内○○せざれば面白きことも樂しきこともなく膝つきあはする程の○き家に住みても一家の内○○和合すれば常に春風の中に坐するが如し
上文の○の所へ適合したる漢字を塡充せよ
(二) 昔もろこし朱文公世にすぐれたる博士にて詩れば作りていいけらく年わかしとて怠るなたとひば春の夢ぞかし覺めも果てぬに老ひゆくと
上文假名使ひに相違あらば正せ
(三) 家督相續　警視總監　元祿摸樣　轉地療養　權利義務
上文の字を書き取らしむ
(四) よく忍べ汝の財嚢をして常に餘裕あらせよろは次いで來らむやみ難き買物に應ずる必要にして適當なる準備なり

游泳を知るものは激浪に乘りて身體の運動を營むが故に尋常の入浴の外に特殊の効能ありまたこれを知らざるものといへども遠淺に立ちて小波のやはらかなる刺戟にあふ時は海氣の刺戟と相待ちて皮膚の神經を強くするものなり
上文の漢字に假名を附せよ
(五) 第四問の文章を解譯せよ

●歷史

(一) 東山時代の美術工藝につきて知りたる所を記せ
(二) 山田長政　紫式部　明智光秀　武内宿禰　源親房
右の人々を時代の順に列記し其小傳を附せよ
(三) ペルリの來朝につきて知りたる所を記せ
(四) 大審院　大老　幕府　御朱印船　行在所　とは如何
(五) 條約改正につきて知りたる所を記せ

●作文科

(一) 我故鄕
(二) 友人の遊を忠告する文

●有恒學舍四月尋常科一年級入學試驗問題

●國語科　（二時間）

名譽、　産額、　職掌、　襖、　扮裝、　荷物、　體温、　塲處、　珊瑚礁、　栽培法、　障礙、　紹介、　勤儉、　附近、

獅子は、身長七尺に及ぶものあり、頭はわりおひに大きくして、胸張り、腹細し、うの長じたるものは毛色、おほむね黄褐色なども、幼稚なるものは、體に薄黑きすぢ、または、斑文あり、

諺に、「瓜の蔓に茄子はならぬ」、といふことのあるがごとく、動物もうの形質を、かならず、うの子に傳ふるものなり

●算術科　（二時間）

（一）次の數を加へよ

348,637　2,4263　27,4084

18,9536　102,5746

（二）4627,269を8,7にて割れ

（三）$\left(7\frac{1}{2}-2\frac{3}{4}\right)\times 2\frac{2}{3}$を計算せよ

（四）甲が八ヶ月に得る給金と同額の給金を得るに乙は一ヶ年二ヶ月を要すと云ふ甲の月給三十五圓ならば乙のは何程なるか

●歴史科　（一時間）

一、佛教傳來に就て知れるとを述べよ

二、四道將軍に就て知れるとを記せ

三、左の人名に就て知れるとを記せ

イ　阿部仲麿　ロ　上杉謙信

●地理科　（一時間）

一、日本海に臨める有名なる港五ヶ處をあげよ

二、金の産地、石炭の産地各二ヶ處を記せ

三、次の地名に就て知れるとを記せ

イ　下關　ロ　足尾　ハ　鎌倉　ニ　佐世保

●理科　（一時間）

一、蒸發及び沸騰とは如何なるものか

二、炭酸ガスは如何にして生ずるか
三、心臓は如何なる作用をなすか
以上

（三時間）

●小學校本科正教員試驗問題

●教育、心理、倫理、

一、想像作用を類別して說明すへし
二、衝動慾望意志品性とは何ろや
三、推測式の式及格を說明すへし
四、完全歸納法不完全歸納法とは何ろ
六、教育教授訓育の關係を說くへし
六、學校生活の訓育上の効果を論すへし

（三時間）

●教育學教育史（女）

一、記臆の種類を說き且記臆良好ならしむるに付きて注意すへき要件を述へよ
二、教育と訓育との關係を說け
三、遊戲の訓育上の價値を論すへし
四、我國の教育と支那の教育との關係を說け

五、左の人々の教育上の事蹟を述ぶへし

●容　海　フレーベル

（三時間）

教授法管理法及び法令

一、直進的排列法と循列法とを說明して其利害を評論すへし
二、手工科教授の目的並に教材撰擇の標準を說明せよ
三、學校長及教員の義務を問ふ
四、教員排置に關する規定の大要を問ふ

（三時間）

●教授法管理法及法令　女

一、教授と訓練との關係を說明せよ
二、綴方教授に於ける教材撰擇及排列の方法を述へよ
三、兒童の監督上注意の事項を上げよ
四、明治卅二年五月六日に生したる兒童は何年何月何日に於て就學の始期に達すべきか

（二時間）

●修　身

一、德、本務、理想の意義を述へて三者の關係を說くへし
二、進化的倫理說が倫理學界に及ぼせる影響を示せ
三、右の文章を解釋すへし

或人曰以德報怨何如子曰以何報德以直報怨以德報德

四、左の事項を說明せよ

一、憲法上の大權に本ける既定の歲出

二、法律の結果に依る歲出

五、裁判所と行政管長との重なる異點を記せ

甲、國　語　（三時間）

左の文章を解釋せよ

一、凡そ王生にはらせられて忠を盡し命をすつるは人臣の道なり身の高名を思ふへきにあらず然れとも後の人をはげまし其後をおはれみて賞せらるゝは君の御政なり下としてきはひあらうひ申すへきにあらぬにや增してさせる功なくして過分の望をいたす事自らおやむるはしなれど前者の轍を見る事はありがたきならひなりけむかし

二、大御心を体す

三、時代物と世話物

乙、

左の讀方を問ふ

四、遽捕

五、洗濯

六、閙く

丙　左を問ふ

七、姻族と血族　直系親と傍系親

八、「約せし時間違へぬ」と「約せし時間たがはぬ」とを文法上より說明せよ

九、鼻にかゝる發音の矯正法

●文　法

一、國語にて名詞と名詞との間にありて其關係を示す「てにをは」の（の）と「な」とに如何なる別あるかを詳說せよ

二、助動詞の二つのたりを比較して說明せよ

●子　學　史

誹諧　發達の浴革を略述せよ

●筆　算　（二時間半）

一、金五千圓を三子に別つに長子は次子の二倍より百圓少なく次子は末子より五百圓多し各如何

二、兄弟二人あり兄は十五才弟は七才なり何年の後弟の年は兄の年の五分の一となるが

三、或人若干圓を二等分して甲乙二人に供せしに甲は年利率一割五分乙は一割二分にして一年四ヶ月を經て甲の利は乙の利より廿四圓多くなりし本貸金如何

四、商人あり六ヶ月の後排の約束にて品物を五百圓にて買ひ二ヶ月を經て眞割引にて此代價を排ひ之より八ヶ月を經て此物品を五百廿圓にて賣れり自己の出金に對して何割の利に當れるか

但割引年利率は五分とす

五、若干圓を二年間復利にて借す時現金と現利合計金との比は十六に對する廿五なる時年利率如何

●作　文　（二時間）

普通○　海國

書簡○　絕交文

●尋常小學校本科正教員試驗問題

●教育學教育史　（三時○）

一、直觀の意義を明にし且直觀教授は如何なるものなるかを○明すへし

二、注意を起すに必要なる條件を述ふへし

三、個性及び氣質とは何ぞや

四、命令を下すに付きて注意すへき要件を○へよ

五、我國維新以來の學風と變遷を述ふへし

六、左の人々の教育に關する事蹟を述ふへし

ルーテル　吉備の眞備

●國　語　（二時間半）

甲、右を解釋せよ

一、古より或は小說の心理を立てむとて大綱の順逆を誤まり或は公道の理非にうみまぎいて、眞狀の信義を守り屍上の汚名を後世に殘せる事其例少なからぬものを深く戒めてやはあるへき

二、是を度外に置く

三、雄偏大作

四、涉獵

五、後日陣頭に出合はゝ兎に八牛にかゝらまじ若し又味方に候はゝ割なる変致すへし

六、約束當事者

七、對岸の火炎視す

乙、左の讀方を問ふ
八、免黜
九、奉行
十、平易
十一、蜘蛛
十二、分泌
丙、左の片假名に相當する漢字を示せ
十三、レンクハックリタテモノ
十四、チヨチクヲシヨレース
十五、クハンギャウギンコーノサイケン
十六、ソゼイヲジヨーノース
丁、左を問ふ
十七、エとイとの發音の別

●文　法

一、例を擧げて各種の音便を說明せよ
二、勝れたりを何故に『スタレ』たりと讀む能はざるか

●歷　史

左項に付き說明せよ
一、譜代に外樣代樣
二、天平時代の美術工藝
三、流球の征服
四、足利氏の外交

（三時間）

●地　理

一、本縣に於ける重要なる道路と河流との關係とを記せ
二、日淸貿易の主要品を記せ
三、樺太官に付き知る所を記せ
左の地名の位置を略圖を以て示せ
鹿沼、浦戸港、オソノコ河、海防、ヘイラ山

（二時間）

●理　科

一、重き物を上げるに斜面を利用するとの利益如何
二、凸れんずを通して物を見るに燒點外に物体を置くと燒點内に置くとに依りて如何なる差異ありや

（三時間）

三、塩素製法と其標白作用とを說け
四、地、莖、の種類及び之に共通する地質を擧げよ
五、人体內なる腎臟の構造を說明せよ
六、昆虫類の各類に從つて害虫一種つゝの名を擧げ其種族、類名、形体上の特點を示せ

●作　文　（二時間）

普通文　公德心の養成
書簡文　洋行する人を送る文

●筆　算　（二時間半）

一、密柑若干個を子供若干人に分配するに其內の三人に四ケづゝ其余の子供には三個づゝ與ふれば九ケ余り其內の一人に三ケ其他の子供に各五個つゝ與ふれば過不及なしと云ふ子供の人數幾何
二、二數の積は千十四にして其最大公約數は十三なり二數を問ふ（但し二數共に十三より大なり）
三、四人の職工あり其力を比較するに甲と丙とは三と四丙と丁とは五と十二、乙と丁とは五と六の如し甲の廿日間に爲し得べき仕事を乙は何日にて爲し得るか
四、三十日排ひの額面五百圓六十日排の額面四百圓、九十日排の額面六百圓三通の手形の

代りに振り出せる一通の手形の期限如何
五、面積五、一四七二九七四四平方尺を有する圓の半徑を求む

●准教員試驗問題

●教　育

一、左の項に付き例を上げて說明せよ
　イ、直觀的教授
　ロ、簡より複に及べ
　ハ、近より遠に及べ
　ニ、觀念を先にして言語文字を後にすべし
二、心算の價値を述べ且つ教授上の注意を問ふ
三、歷史家教授の一例を示せ

●作　文

喫烟の害
凱旋軍人に送る文

㊙縣立中學入學者心得

一、本縣中學校は中學校令に依り男子に須要なる高等普通教育を爲す所とす

一、修業年限は五ケ年とす

一、生徒を入學せしむへき時期は學年の始めより三十日以内とす
　但缺員あるときは第貳學期第參學期の始めより十日以内に臨時入學せしむることあるへし

一、第壹學年に入學し得へき者は年齢十二才以上に達し高等小學校第貳學年の課程を卒りたる者又は之と同等の學力を有する者たるへし

二、第壹學年入學志願者の學力檢定は高等小學校第貳學年の課程を卒りたるものに對しては其修業證書及證明書に依り其他の者に對しては試驗に依る

一、第壹學年入學試驗は高等小學校第貳學年以上の課程を卒りたるものに對しては其他の志願者先ちて入學を許す
　高等小學校第貳學年の課程を卒りたるものに對しては國語算術に就き其他の志願者に對しては尚日本歷史日本地理を加へ高等小學校第貳學年の程度に依りて之を行ふ

一、入學の許可を得たるもの一週日内に父兄親族後見人の内丁年以上の者にして一家を立つるものを正保證人となし第三號書式に戸籍謄本を添へて差出すへし
　但正副保證人の内一人は學校所在地一里以内に住居するものに限る

一、入學志願者は第一號書式第二號書式に依り入學願書及履歷書に其操行學力に關する出身學校長より入學すへき校長に宛てたる親展證明書を添へ差出すへし

（書式第一號入學願書）

入學願

何府縣何郡市何町村何番戸住居又は居留
何府縣華士族平民職業
戸主又は誰幾男弟等
天然痘又は種痘最近年月
姓名　生年月日

右者御校第何學年へ入學志願に付別紙履歷書並に證明書相添へ此段相願候也

何府縣何郡市何町村何番戸居住又は寄留
何府郡華士族平民職業
右父兄後見人　姓名　印

年　月　日

新潟縣立何中學校長何某殿

（縣令第廿二號摘要）

（書式第貳號）　履歷書

學業

一、何年何月何地何學校に入り何年何月迄何學年修業又は何年何月卒業

賞罰

一、何年何月何所に於て何んに付き賞又は罰を受く

右の通相違無之候

年　月　日

（書式第參號）　在學證書

何　某

一、師範學校規則第二十八條に依り設置する講習科は之を甲乙二種に分つ

一、甲種講習科は小學校正教員たるものに對し臨時必要なる學科を授くるものとす

一、甲種講習科に關する學科目人員講習期間及募集期日は師範學校長之を定め其の都度公告す

一、尋常小學校本科正教員たらんと欲する者の乙種講習科の入學試驗の學科目及其の程度は左の如し　但尋常小學校准教員の免許狀を有する者には入學試驗を施さゝることあるへし

一、入學試驗の學科目及其程度

修　身　道德の要旨

教　育　教授法の大要

國　語　普通文及小學校教科用讀本の講讀

算　術　筆算、比例、百分算迄、珠算、加減乘除

歷　史　日本歷史の大要

地　理　日本地理及外國地理の大要

理　科　博物、物理、化學の大要

裁　縫　普通衣服の裁方縫方

但裁縫は女子に限る

一、講習の學科目及程度

入學試驗の科目を講習す

一、小學校本科正教員たらんと欲する者の乙種講習科へ入學の資格及學課目左の如し

一、講習員の資格

尋常小學校本科正教員若は高等小學校准教員にして小學校令施行規則第百八條の試驗檢定に依り左記學科目に合格したるもの又は同規則同條の程度に依り左記學科目に就

き施行する募集選拔試驗に於て合格したるものに限る

修身　國語　漢文　歷史　地理　習字

一、講習の學科目及其の程度

教育　數學　物理　化學　博物　圖畫　体操　家事　音樂の八科目以内にして其の程度は師範學校の學科程度に依る　但家事音樂は女子に限る

一、尋常小學校准教員たらんと欲する者の乙種講習科の入學試驗の學科目及其の程度並講習の學科目及其の程度は左の如し

一、入學試驗の學科目及其の程度

國語　國文　講讀及かなつかひ作文　習字　算術　筆算　整數　分數　小數　單比例　珠算りの他裁縫　通常衣服の裁方縫方　但裁縫は女子に限る

一、講習の學科目及其程度

修身　教育　國語　算術　地理　歷史　理科　体操　裁縫　音樂

一、講習科に入學せんと欲する者は第一號書式に依る

第一號書式

印

貳錢收入印紙

願書

某（志願者の名）儀小學校教員志願に付御校甲（乙）種講習科へ入學の許可を得度尤も某の身上に關する事件は保證人に於て一切引受くへく候間別紙履歷書相添保證人連署の上此段相願候也

新潟縣何郡何市町村何番戶居住誰方同居

何府縣華士族平民（戶主）誰長次男弟妹等

入學志願者　氏　名　印

生年月日

當何年何月迄幾年幾ヶ月

年　月　日

新潟縣何郡何市町村何番戶居住戶主

保證人　氏　名　印

新潟縣何(一、二女子)師範學校長某殿

一、講習生は左の資格を有する志願者中より試驗の上撰拔す

一身体健全

二品行方正

三修業年限四ヶ年の高等小學校卒業若くは之と同等以上の學力を有する者

一、講習生を分ちて給費生私費生の二種とし給費生には學資補助として一ヶ月金參圓を給す　但出席十五日に滿たざるときは給費の半額を減し休業又は缺席全月に渉るときは全く之を給せす

一、講習所に入學せんとする者は第一號式の履歷書並に第三號式の身体檢查書及び戸籍謄本を添へ本廳へ差出すへし

一、入學を許下せられたる者の保證人にして講習所々在地を距る一里以外に住するときは其の以内に於て相當の代理者を定め連署の上入學許下の日より十日以内に當該講習所に届け出つへし

一、講習を完了したる者には第四號書式の講習證書を授與す　但本學科の講習を完了せざるも成績の佳良なる學科目に對しては證明書を授與することあるへし

一、給費生にして講習完了の者は其の證書受得の日より滿一ヶ年間縣下公立小學校敎員の職に從事する義務を有す　但本縣師範學校へ入學したる者は其の義務を免除す

一、講習生にして成業の見込なしと認めたるとき又は不都合の行爲ありたるときは退學を命す

一、給費生自己の便宜に依り退學したる者又は不都合の行爲ありて退學を命せられたる者及び謂れなく本規程第十條の義務を履行せざる者は給與したる學資を償還せしむることあるへし

第一號書式

印紙　印

願書

某儀尋常小學校准敎員志願に付給費生(自費生)として何郡講習所へ入學致度御許可の上は御規則並に訓諭命令等堅く相守るへきは勿論某の身上に係る一切の事件は保證人に於て引き受け可申別紙履歷書並に戸籍謄本相添へ此段相願候也

新潟縣何郡市町村何番地居住若は誰方同居

何府何縣華士族平民職業
（戶主）誰長男女弟妹等
入學志願者　氏　名　印
生　年　月
新潟縣何郡何市町村番地戶主
保　證　人　氏　名　印
殿
知　事

●本縣女子師範入學者心得

（縣令第廿二號摘要）

一、本縣女子師範學校は師範教育令に基き小學校女教員たるへきものを養成する所とす
一、本縣女子師範學校の生徒たることを得るものは小學校女教員たらむとする志望を有し明治二十五年七月文部省令第十號師範學校生徒募集規則に該當する諸般の要件を具有し在學中家事に關係なきものたるへし
一、生徒の募集は每學年の始とす
一、募集すへき生徒の數は其都度廣告す
一、入學志願者の撿定は左の方法に依る
一、身体の撿定は本校學校醫之を行ふ
二、品行の撿定は市町村長の證明と其履歷に依り之を認定す
三、學力の撿定は左の學科及程度に依る

讀書　漢字交り文
作文　日用書類記事文
算術　珠算　加減乘除
筆算　比例利息等まで
地理　日本地理の大要
歷史　日本歷史の大要
習字　楷　行　草

四、應對態度の檢定は口頭試驗に依る
五、裁縫　通常衣服
一、乙種撿定に依りて尋常小學校本科准教員の免許狀を有するものゝ學力檢定は讀書、作文、算術の三科目を試驗す

一、入學志願者は左式の入學願書に履歷書及本籍戸籍吏の證明したる戸籍謄本を添へ學校長に差出すへし

印
收入印紙

保証人消印

入學願

某儀小學校教員志願に付き御校へ入學の許可を得度尤も某の身上に關する事件は保證人に於て一切引受可申候間別紙履歷書及戸籍謄本相添へ此段相願候也

新潟縣何國何郡市何町村何番戸居住又は何方寄留
何府縣華士族平民職業又は誰何女姉妹等
入學志願者　氏　名　印
生　年　月
當何年何月幾年幾月

年　月　日

新潟縣何國何郡市何町村何番戸居住戸主
仝　華士族平民
保證人　氏　名　印

新潟縣女子師範學校長何某殿

●縣郡立高等女學校入學者心得

一、第二學年入學志願者學力檢定は高等小學校第二學年の課程を卒へたるものに對しては其修業證書及証明書に依り其他の者に對しては試驗に依る

一、高等小學校第二學年の課程を卒へたるものは其他の志願者に先ちて入學を許す但高等小學校第二學年を卒へたる志願者の數入學せしむへき人員に超過したるときは試驗に依り撰拔す

一、第一學年入學試驗は高等小學校第二學年以上の課程を卒へたるものに對しては國語、算術に就き其他の志願者に對しては尚ほ日本歷史日本地理を加へ高等小學校第二學年卒業の程度にありて之を行ふ

入學願

某儀御校第何學年へ入學志願に付き履歷書及證明書相添此段相願候也

何府縣何郡市何町村何番戸居住又は寄留
同　華士族平民職業戸主又は誰何女姉妹等
種痘（天然痘）　氏　名　印
生　年　月

何府縣何郡市何町村何番戸居住又は寄留
同　華士族平民職業戸主
父兄母姉又は後見人　右保護者　氏　名　印

年　月　日

新潟縣立高等女學校長何某殿

●縣立商業學校入學者心得

一、本校は商業學校の規程甲種の程度に從ひ商業に從事する者に須要なる教育を爲すを以て目的とす

一、本校の教科は本科及附設豫科の二科とす

一、入學を許可せらるゝものは左記各項を具備せざるへからず

一、品行端正なるもの

二、志望確固なるもの

三、身体強健なるもの

一、生徒の募集は毎學年の始めとす其の期日及人員は豫め公告す

但學則始めに於て臨時補欠員を募集することあるへし

一、豫科第一年級に入學し得へきものは年令滿十二年以上にして高等小學第貳學年の課程を卒へたるもの又は之と同等以上の學力を有するものたるへし

一、豫科第一學年入學試驗は高等小學第二學年卒業の程度に依り之を行ふ其科目左の如し

一、讀書　假名交り文

一、習字　楷　行　草の内

一、作文　日用文及記事文

一、筭術　四則　分數　小數及單比例

●農業學校入學者心得

（文部省令第九號摘要）

一、農業學校は甲乙の二種とす

一、甲種農業學校の修業年限を三ヶ年とす但一個年以内延長することを得

一、甲種農業學校の學科目は修身讀書作文數學物理化學博物經濟簿記及實習とす但本項科目の外地理歷史外國語法規簿記圖畫及其他の科目を便宜加設することを得

實業に關する科目は土壤肥料作物園藝農產製造畜產養蠶病虫害氣象林學大意獸醫學大意水產學大意等より撰擇し又は便宜分合して之を定む

一、甲種學校に入學する者の資格は年令十四年以上學力修業年限四ヶ年高等小學校卒業又は之と同等以上とす但外國語を試驗科目に加ふることを得

一、乙種農業學校の修業年限は三ヶ年とす

一、乙種農業の授業時數は實習を除き毎週二十七時間以内とす但實習時數は農業の繁閑に應し適宜之を定むへし

●縣立工業學校入學者心得

（縣令第四四號摘要）

一、本校は實業學校令並びに工業學校規定に依り縣下重要の工業に從事せんとする者に須要なる教育を施す所とす

一、本校本科の修業年限は三ヶ年間とす

一、本校に染織機械應用化學及圖案繪畫の四科を置く

一、生徒の入學は毎學年の始めとす

一、入學せしむへき生徒の資格は年齡十四年以上の男子身體强健にして修業年限四ヶ年の高等小學校を卒業したる者若は之と同等以上の學力を有する者たるへし

但高等小學校を卒業したる者の外は修業年限四ヶ年の高等小學校卒業の程度に依り試驗の上之を許す

二、第二學年以上に入學せんとするものは前各學年修了の程度により試驗の上相當學年に編入す

二、入學志願者は第二號書式の入學願書に履歷書及操行學力に關する出身學校の學校長又は教員の證明書を添へ差出すへし

第二號（入學願書々式）

入學願書

天然痘又は種痘最近年月

何府縣郡市町村番戸居住又寄留

同　華士族平族職業戸主又は誰幾男

氏　名

生　年　月

本日滿何年何月何日

右は御校何科第學年へ入學志願に付き別紙履歷書並びに證明書相添へ此段相願候也

何府縣郡市町村番戸居住又は寄留

同　華士族平民職業

右父兄後見　氏　名　印

年　月　日

新潟縣立工業學校長某殿

◉中魚沼染織學校入學生徒心得

入學試驗は左の方法による

一、身体の檢定は本校學校醫之れを行ふ

一、品行の檢定は市町長の證明と其履歷に依り之れを認定す

一、學力の檢定は左の學科程度に依る

讀書　普通國文

作文　書簡文（漢字交り文）

習字

理化　大要

地理　日本地理外國地理

歷史　日本歷史

以上修業年限四ケ年の高等小學校卒業の程度

撰科

一、身体の檢定は本校學校醫之れを行ふ

一、品行及び履歷は市町村長の證明と其履歷書に依り之れを認定す

一、學力の檢定は左の學科程度による

讀書　普通用文

作文　書簡文（漢字交り文）

數學　珠算（加減乘除）

筆算　加減乘除（四則雜題）

一、入學志願者は試驗の結果最高点を得たるものより入學を許す　但し同点者は年長者を採る

一、入學志願者中既修の學力充分にして入學試驗に及第し得へきものと認むるときは試驗を要せず入學を許す事あるへし

一、入學志願者は左記の願書に戸籍吏の證明を添へ履歷書と共に本校に差出すへし

入學願

私儀御校本科（撰科色染何科若くは撰科捺織何科）入學志願に付き御許可相成り度別紙戸籍吏證明書及履歷書相添へ此段相願候也

何縣何郡市町村番戸

華士族平民

戸主誰何某弟等

年　月　日

新潟縣郡立中魚沼染織學校長某殿　　氏　　名　㊞

●有恒學舍入學者心得

一、本學舍に入學せんとするものは行狀端正身體健康にして年齡滿十三年以上に達し高等小學校四年級卒業以上に相當する學力を有する者たるへし又高等科に入學せんとする者は本科卒業生若くは本科卒業以上に相當する學力を有するものたるへし

●縣立農林學校入學者心得

（縣令四三號摘要）

一、本校は實業學校令並びに農業學校規程甲種程度により農業及び林業に從事せんとする者に必須なる敎育を施す所とす

一、本校本科の修業年限は四ヶ年とす

一、入學せしむへき生徒の資格は年齡滿十四年以上の男子身體强健にして修業四ヶ年の高等小學校を卒業したる者若は之れと同等以上の學力を有するものとす

但高等小學校を卒業したる者の外は修業年限四ヶ年の高等小學校卒業の程度により國語算術日本歷史地理理化に就き試驗の上之れを許す

一、第二學年以上に入學せんと欲する者は前各學年終了の程度に依り試驗の上相當學年に編入す

一、入學志願者は第二號書式の入學願書に履歷書及操行學力に關する出身學校の學校長又は敎員の證明書を添へ差出すへし

第二號書式

入學願書

何府縣市町村番戶居住又は寄留

同　華士族平民戶主誰幾男

氏　　生年月日　名

天然痘又は種痘最近年月　　本日滿何年何月

右は御校何科第何學年へ入學志願に付き別紙履歷書並びに證明書相添へ此段相願ひ候也

何府縣郡市町村番戶居住又は寄留

同　華士族平民

年　月　日　　右父兄後見人　氏　　名　㊞

新潟縣立農林學校長何某殿

●能生水產學校入學生徒心得

一、入學期は毎學年の始めとす但臨時入學許可することあるへし

二、入學試驗を施行する場合に於て左の學科目を高等小學校修業年限四ヶ年の程度により て施行し別に体格檢査を行ふ

國語　算術　日本歷史　地理　理科

一、入學志願者は左の書式により入學願書に履歷書を添差出すへし

（書式）（用紙美濃紙）

私儀貴校本科に入學志願に付御許可相成度別紙履歷書相添へ此段相願候也

年　月　日

住所

氏族籍

名　㊞

新潟縣西頸城郡立能生水產學校長某殿

●中學校教員檢定受驗者參考書

小學校本科正教員

書名	著述譯者氏名	發行者氏名
修身		
論語	抄山本信考	富山房
倫理學序論	渡邊新聖	開發社
教育		
教育史教科書	中島半次郎	金港堂
新版增補ペルン教育學	國應新作	成美社
論理學教科書	服部宇之吉	富山房
小學校教授法	兒崎爲槌	同文館
新編小學教授法	富澤直禮	普及社
國語		
修正日本文法教科書	大槻文彥	開成館
正則國文學小史	和田寅吉 永井一考	吉川半七

中學修身教科書　井上哲次郎　金港堂

法制教科書　和田垣謙三　文學社

書名	著述譯者氏名	發行者氏名
教育		
實用教育學	大瀨甚太郎	成美社
心理學教科書	太瀨甚太郎	金港堂
小學校管理法	和田豐	同文館
實用小學教授法	岩永增太郎	仝　上
中學國文讀本（自五卷至十卷）	弘文館	吉川半七
本縣小學用讀本		

漢文

中等漢文讀本　明治書院

孟子　竹添進一郎　左傳抄　竹添進一郎　高木治藏

地理

中等新地理教科書　地理教授研究會　吉川半七

地文學教科書　横山又次郎　富山房

歷史

日本歷史教科書　藤岡作太郎　開成館

中學東洋史要　沼田頼輔　明治書院

數學

算術教科書　藤澤利喜太郎　圖書株式會社

初等代數教科書　仝　上　仝　上

物理化學

化學新編　池田菊苗　和田猪三郎　金港堂

近世物理學教科書　中村清二　富山房

博物

訂正中等動物學　丘淺次郎　三木佐助

中等生理教科書　丘淺次郎　六盟館

習字

書範　廣橋足穗　安達文業堂

圖畫

中等臨画（自卷四至卷六）　小山正太郎　成美堂

中等圖學　三省堂　三省堂

音樂

小學唱歌集　文部省　圖書株式會社

中學唱歌集　東京音樂學校　圖書株式會社

体操

訂正増補小學校適用亞鈴体操法解說　普通体操法　坪井玄道　圖書株式會社

普通体操法　武田鈴三　安達文華堂

体操教範　陸軍省　陸軍省

射撃教範　陸軍省　仝　上

英語

重音唱歌集　小山作之助　共益商會

オルガン教則本　島崎亦太郎　共益商社

小學校適用普通体操法解說　武田鈴三　安達文華堂

歩兵操典　陸軍省　陸軍省

野外要務令　陸軍省　仝　上

ナショナル讀本　自卷一　至卷五
ユニオン讀本　自卷一　至卷四
マコレーフライブの傳　フランクリン自敘傳　與文社　仝　上
中　文　典　神田乃武　三省堂
農　業
農業楷梯　稻垣乙丙　博文館
農業大全　橫井時敬　博文館
手　工
手工書　一戸清才　圖書株式會
會話文法　齊藤秀三郎　仝　上
英語字帖　自卷一　至卷三　神田乃武　三省堂
農業大全　橫井時敬　博文館
澤村眞　博文館

●准教員參考書

修　身
尋常小學校本科正教員に同し
教　育
教育史を除くの外尋常小學校本科正教員に同し
國　語
かなつかひ教科書　物集高見　十一堂　中學國文讀本　自卷一　至卷八　弘文館　吉川半七
日本文法中教科書　大槻文彥　開成館
算　術
尋常小學校本科正教員に同し
歷　史　仝　上
地　理　仝　上
理　科　仝　上
圖　畫
中等臨画卷一二　小山正太郎　成美堂　中等畫本　一二　白濱徽　圖畫株式會社

中等圖學一三省堂圖書株式會社

体操　訂正增補普通体操法　坪井玄道　圖書株式會社

唱歌　小學唱歌卷四まで　伊澤修二　圖書株式會社

裁縫　普通裁縫教科書　錦織竹番　同文社

小學校准教員

修身　教育聖諭教本　湯原元一　金港堂

教育　實用小學校教授法　山本齊太郎　岩永增太郎　同文館

國語　かなつかひ教科書。物集高見　十一堂

算術　本縣小學校用修身書　小學校管理法　和田豐　同文館　中學國文典　三土忠藏　富山房

新撰數學五千題　大島考造　和田富太郎

歷史地理　高等小學日本歷史　文部省　圖省株式會社

地理教科書　脇水鐵五郎　金港堂

理科　理化示教　池田菊苗　金港堂

習字　書範　廣橋足穗　安達文華堂

体操　普通体操法　坪井玄道　圖書株式會社

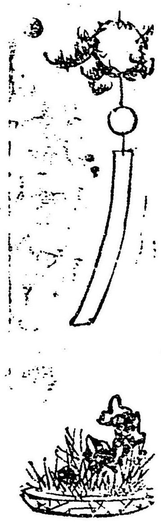
唖鈴体操法解說　武田鈴三　安達文華堂

普通体操法　武田鈴三　安達文華堂

博物教科書　藤井健次郎　三木佐助

本縣小學校用歷史

學校種別	學校名	卅六年度 應募者	卅六年度 入學者	卅七年度 應募者	卅七年度 入學者	卅八年四 應募者	卅八年四 入學者	平均 應募者	平均 入學者
師範校	新潟	一九五	七〇	二七六	七九	二四四	六七	二三八	七二
	高田	一八五	七八	一三七	三五	一九〇	六五	一七一	七三
	女子	二五一	四〇	二七一	四〇	二六八	四一	二六三	四〇
	計	六三一	一八八	六八四	一五四	七〇二	一七三	六七二	一八五
中學校	新潟	一三四	七五	一六四	一三一	一四七	一二八	一四八	一一一
	新發田	一一二	九一	一一七	一一七	九六	大四	一〇八	一〇一
	村上	六四	六四	五五	五五	五八	五八	五九	五九
	三條	八〇	七七	七五	九一	七二	八五	八九	八四
	長岡	一九七	一一九	二二二	一三〇	二五〇	一四五	三五七	一三一
	小千谷	九五	九一	七二	六五	六九	六五	八九	七四
	柏崎	一一三	九〇	一三一	九五	一三四	六〇	一二六	九八
	高田	二七一	一〇三	二四五	一四四	二七八	一二八	二七一	一二五
	佐渡	九六	九〇	一〇六	一〇二	九二	九三	九八	九五
	計	一一六二	八〇〇	一二一四	九四四	一二一七	九〇九	一一七八	八八四
高等女學校	新潟	九四	九四	一〇九	一〇九			一〇一	一〇一
	高田	一二〇	一〇〇	一三七	七五			一二九	九八
	長岡	六二	五〇	一二三	一〇五			九三	七八
	新發田	五五	四八	四八	四八			五一	四八
	柏崎	三九	三九	三六	三六			三八	三八
	計	三七〇	三三一	四三六	三九三			四一七	三六一
實業學校	村松工業	八七	六六	五四	四二	六九	六〇	七〇	六六
	加茂農林	八八	七五	七五	六八	九一	七八	八五	七四
	新潟商業本豫	一九 九八	一一 八六	一九 八四	一一 六一	一一 一〇八	九 七九	一六 九七	一〇 七五
	高田農業	六〇	四二	六〇	四五	六七	四六	六二	四四
	中魚沼染織本專	一二	一一	一一 一三	五 一三	一一 二	九 二	一一 八	八 八
	計	三六四	二九一	三一六	二四五	三五九	二八三	三四六	二七三



各學校御用制服調進

羅紗色揚等は得意と致す處に候

高田町竪春日區

岡田洋服店

今新保善作商店

越後直江津港
發電略語(シンホ)又ハ(シ)

●海陸産肥料各種雜穀官鹽
●清國産大豆大豆粕西洋于鰮
●英國産魚粉末肥料人造肥料各種
●內外産菜種油粕其他各種販賣

●當店ヨリ郵送ノ見本品ハ現品ト寸毛ノ相違無之ニ付御掛念無之樣願送候尚又運送部ノ設備有之候ニ付御注文ノ品ハ迅速丁寧ヲ旨トシ輸上可申其他荷爲替等ノ御都合ハ幾重ニモ御便宜御相談可申候也

大旅館

茶代謝絶

直江津

砂山

いか權本店

停車場前

いかや支店

學生諸君特別

大割引

内外
精米販賣
米穀

越後新井町
白川米穀商店
（電畧（シラ）又ハ（シ）

洋品時計雜貨
洋服調進
薄利勉强仕リ候
高田中小町西側
今齊藤商店

確實大勉强

各國陶磁器類
二重本燒瓦及ビ土管
煉瓦並ニ硝子板
石油製造販賣

正札附

栗山商店

普通科　普通速成科　高等速成科
三科に分つ　學科目は修身裁縫手藝とす
但し手藝は隨意科として學しむ
修業年限は普通科二ヶ年普通速成科高等速成科は各一ヶ年とす
入學期日は毎年四月に定むれど欽員ある時は臨時に許可すへし
當校は創立二ヶ年余日未だ淺けれど專科教員撿定試驗合格者を出すと二十餘名に渡れり

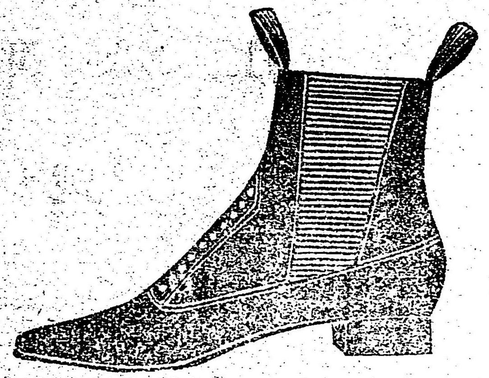
高城村

私立女子裁縫學校

運送店

越後
直江津

信益合資會社



高田中學校　農業學校

御用靴製造所

高田町

山田銀五郎

股引　腹掛

東京人形町同店

高田呉服町

本間金藏

洋服　調進

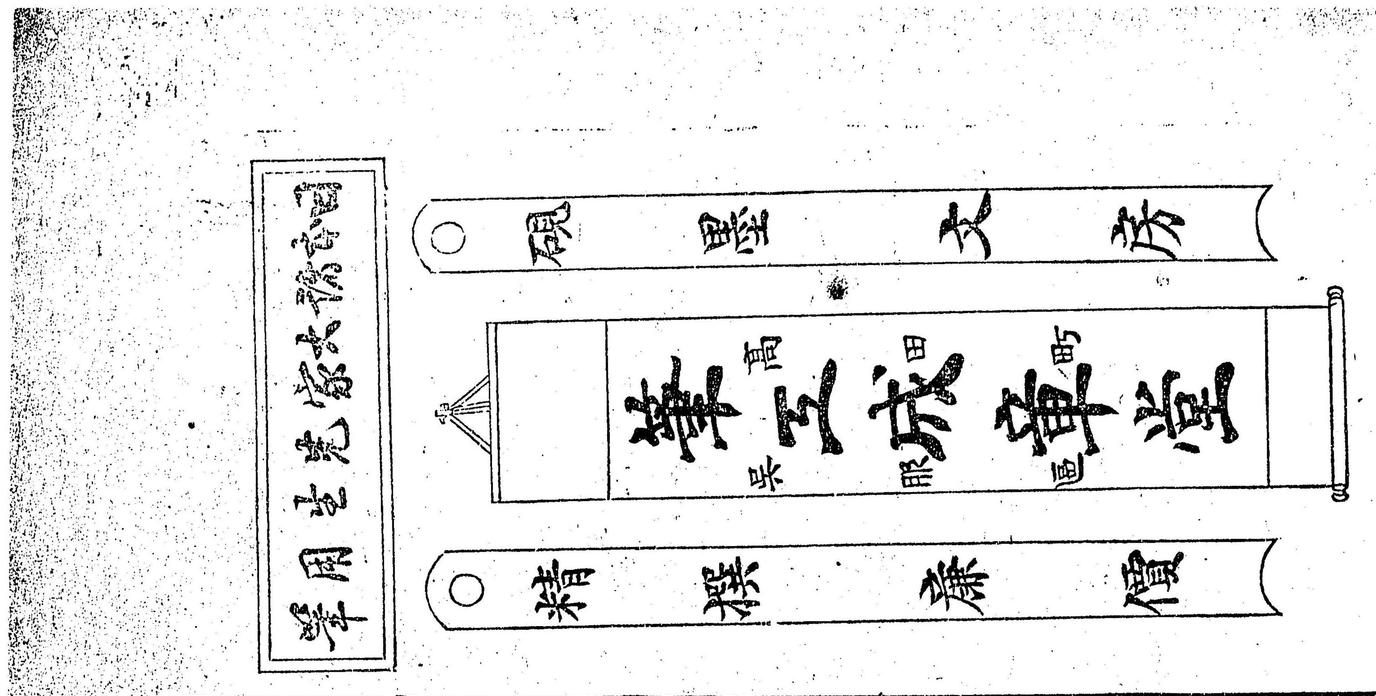
時計　各種

洋品　雜貨

高田町春日

吉休商店

學校制服類は弊店の尤も得意とする處に有之裁縫入念廉價に調進
可仕候



吉田直正

高田町竪春日區

引立の程奉懇願候

いて販賣仕り候間御

其他洋物品至極廉價

目項(正)業營

帽子 各種

カバン 各種

靴 各種

時計 各種

洋傘 各種

洋服 各種

産科
婦人科

高田上職人町裁判所横

戸田醫院

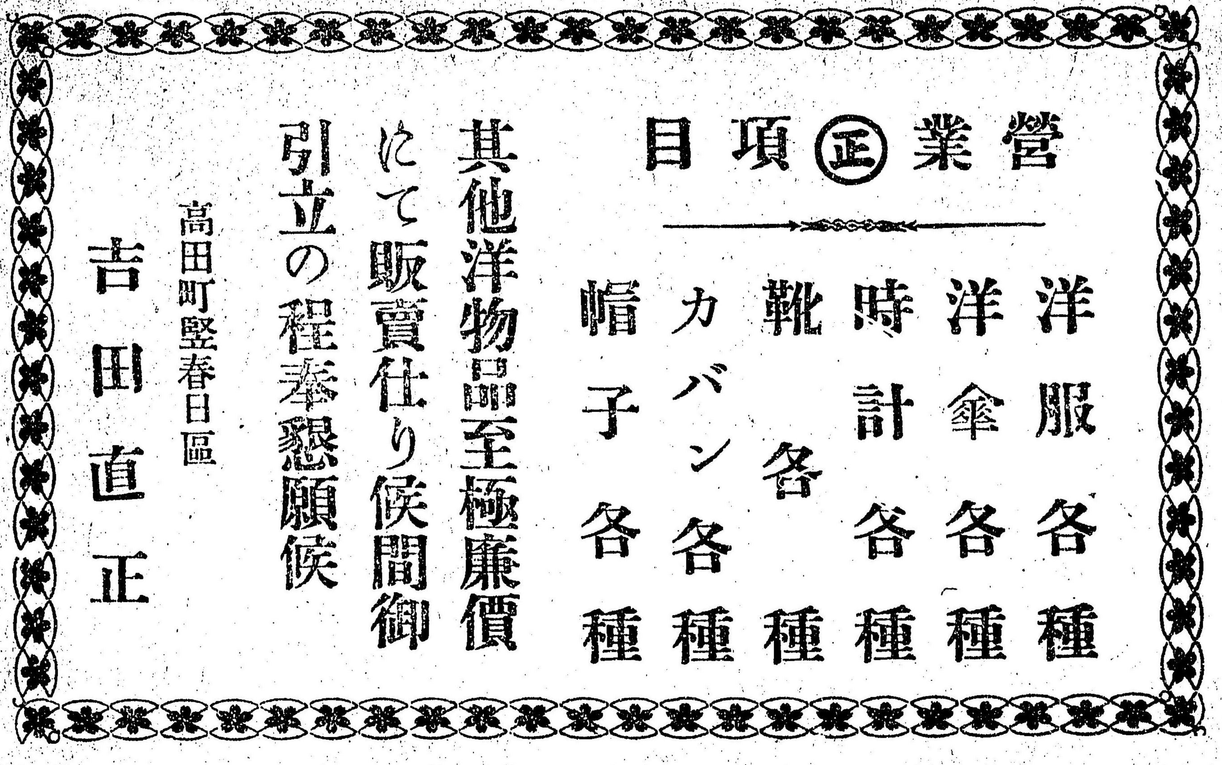
日本諸大家先生用筆

硯墨文房

筆工成章堂

高田町 吳服區

精撰廉價



紙類大勉強にて
販賣仕候

高田呉服町

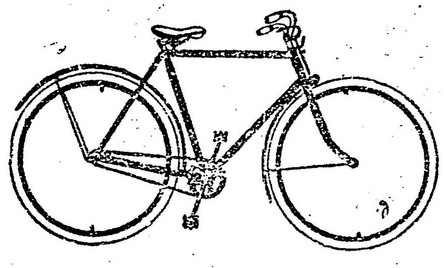
鈴木紙店

薄利勉強

正札附

陳列販賣

學校用品各種	帽子類	各國時計各種	洋傘類	洋服及附屬品	カバン類	自轉車及ビ附屬	眼鏡類	メリヤス肌着類合羽トンビ類
美術金銀細工品	くつ類	毛布肩掛類	藥器類	煙草入袋物類	運動用具	敷物坐布團類	西洋雜貨	



高田下小町

多田本店

直江津横町

多田支店

院主歯科醫士　倉地實雄

診察　稻田橋角（自宅）午前中
毎日　高田別院通　正午より五時迄

倉地歯科醫院

呉服
太物
正札附
時好物種々

高田町大字呉服

兩令丸山呉服店

高田

眼科專門

小島醫院

高田町一ノ橋

學生被服類
吾妻ルート
鳶形合羽
イレバヂス

裁縫は叮嚀安値に致します
其他西洋服附屬類も販賣致します

高田町大字下紺屋區廿七番地

竹内屋商店

高田馬出

田村眼科醫院

一學生視器檢査
一眼病一般治療
一診察　每日　年中無休
一偶數日午後　直江津出張

金銀懷中時計各種
掛時計置時計各種
金銀鎖附屬品壹式
遠近及双眼鏡各種

高田茶町

中野時計店

発電略号（十二）

修繕は誠實入念に迅速を旨と致候
特に軍人學生諸君の顧客に限り販
賣修繕共に正價の一割引を以て御
用命に應ず可く候

且ツ御注文ニ應ジ……上等

月賦ニテ御受ケ申スベク

諸官衙及各學校御用

松本啓藏

高田馬出

田村眼科醫院

一 學生視器檢査
一 眼病一般治療
一 診察　毎日年中無休
一 偶數日午後　直江津出張

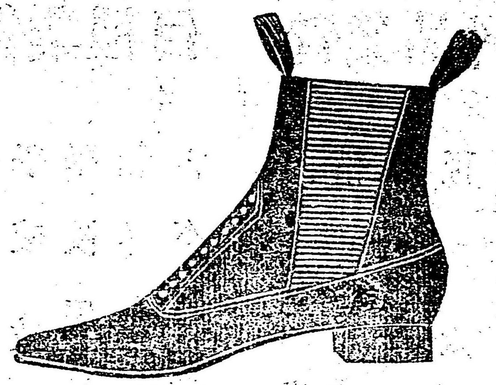
金銀懷中時計各種
掛時計置時計各種
金銀鎖附屬品壹式
遠近及双眼鏡各種

高田茶町

中野時計店

発電略号（ナ二）

修繕は誠實入念に迅速を旨と致候
特に軍人學生諸君の顧客に限り販賣修繕共に正價の一割引を以て御用命に應ず可く候



靴製造販賣卸小賣
但シ御注文ニ應ジ拾足以上等ハ月賦ニテ御受ケ申ベク
諸管所及各學校御用

高田町

令　松本啓藏

非常薄利大勉强廣告

營業種目

內外書籍
學校教科書
學校用具一式
和洋紙各種
古本買賣交換

厘毛掛引無

新井町
文進堂書店

營業品科目

內外米穀
和洋砂糖
生晒蠟
種水油
食鹽
肥料

越後國直江津
吉
矢島商店

食大海外牛芝

鹽豆產國莊果

各各肥白豆豆

種種料米粕粕

（直輸入）

右搭載滊船入津致候ニ付特別大勉强販賣可仕候間續々御注文被仰付度候

過燐酸肥料特約販賣

直江津港 商法實施前設立

小印 共同合資會社

電畧（キヨト）又は（キ）

賜第五回内國勸業博覽會褒狀

國產　國產　和洋

越の雪

翁飴

御菓子

美味佳良製造迅速

久

新潟縣中頸城郡高田町字横區

小川久四郎

米穀肥料菜種

外國米食鹽　大安賣

確實ニ買賣仕候間多少共御注文被下度願上候

越後直江津港

万岡村嘉平治商店

電略マン又ハ(マ)

定期米賣買

直江津米穀取引所仲買

万岡村仲買部

電略(ヲカ)又ハ(ヲ)

◎洋品時計 洋服裁縫

高田町直江
吉田本店

高田茶町
吉田支店

特に學生服外套運動器具等は
大廉價にて販賣致します

四拾年貳月拾壹日發行

修養

第拾參號重要項目

◎表紙「修養」は東郷海軍大將の筆になりしもの也

◎本誌は校友會雜誌中の覇者也

◎論說
身長を高くならしむるの方策　吉川純三郎
梨園論　中村寛助

◎雜纂
一呼冲天の羽翼は成れり　豊
本會一學年間の活動　賀利
明治四十年を迎ふ　泰治
秋風動く　政太郎
退壇の辭　豊

◎詞藻
うた　下村千別
枯葉片々　小川未明
蜘蛛の歌　光田紫風
夕月　秋田華溪
血汐の學費　中村佳風
金鼓　村松菫夢

◎雜報
文藝部懸賞英和文
秋季發火演習記事
文藝部懸賞演說會
夏期水泳講習會創設
総務部の野球庭球撰手慰勞會
小山先生藤井前田兩君の死去
文藝部の圖書出版
秋季懸賞射擊會
松葺飯大會食
文藝部擬帝國議會
上村閣下よりの書簡
文藝部第三四五回例會記事
野球部報
庭球部報
擊劍部報
柔道部報
弓術部報
寄宿舍通信
文藝部編輯室より

◎附錄

本校關係者諸君には拾五錢を以て他の諸君には貳拾錢を以て讓る

發行所　高田中學校

大旅館

三階造

越後直江津港
停車場通り右側

松葉館本店

全停車場直向へ

松葉館支店

西洋造

明治三十九年十一月十九日印刷
明治卅九年十一月二十五日發行

定價金拾貳錢

新潟縣中頸城郡高城村字土水十四番戸
編輯兼發行人　今井重利

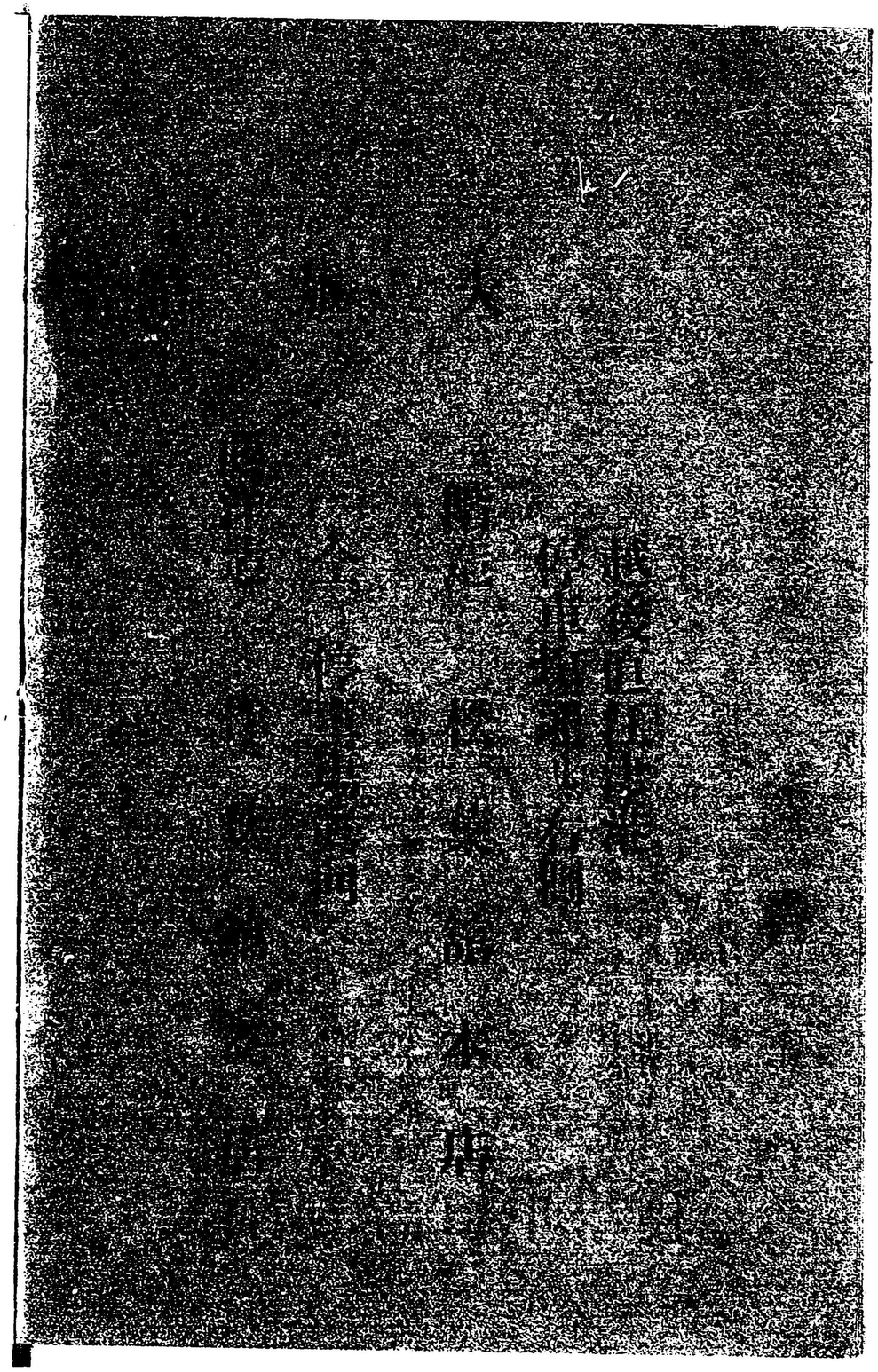
新潟縣中頸城郡高田町大字陀羅尼四十四番戸
印刷人　大山藤一郎

新潟縣中頸城郡高城村
印刷所　高田中學修養會文藝部

新潟縣中頸城郡高田町大字土職人
發行所　高田印刷合資會社

新潟縣中頸城郡高田町字呉服
發賣元　西澤書店

不許複製



明治三十九年十一月十九日印刷
明治卅九年十一月二十五日發行

定價金拾貳錢

新潟縣中頸城郡高城村字土水十四番戶
編輯兼發行人　今井重利

新潟縣中頸城郡高田町大字陀羅尼四十四番戶
印刷人　大山藤一郎

新潟縣中頸城郡高城村
發行所　高田中學修養會文藝部

新潟縣中頸城郡高田町大字土職人
印刷所　高田印刷合資會社

新潟縣中頸城郡高田町字呉服
發賣元　西澤書店

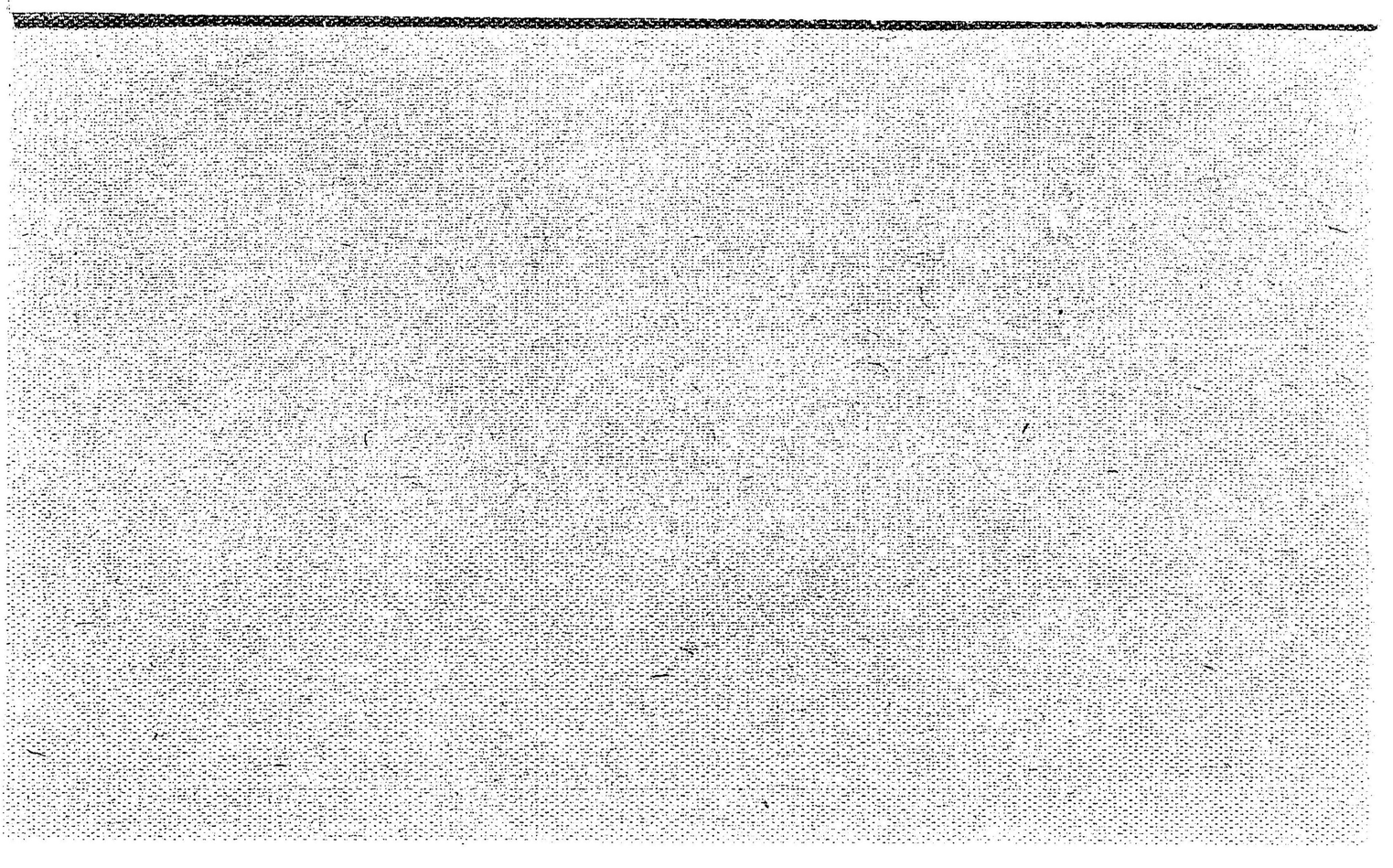
不許複製

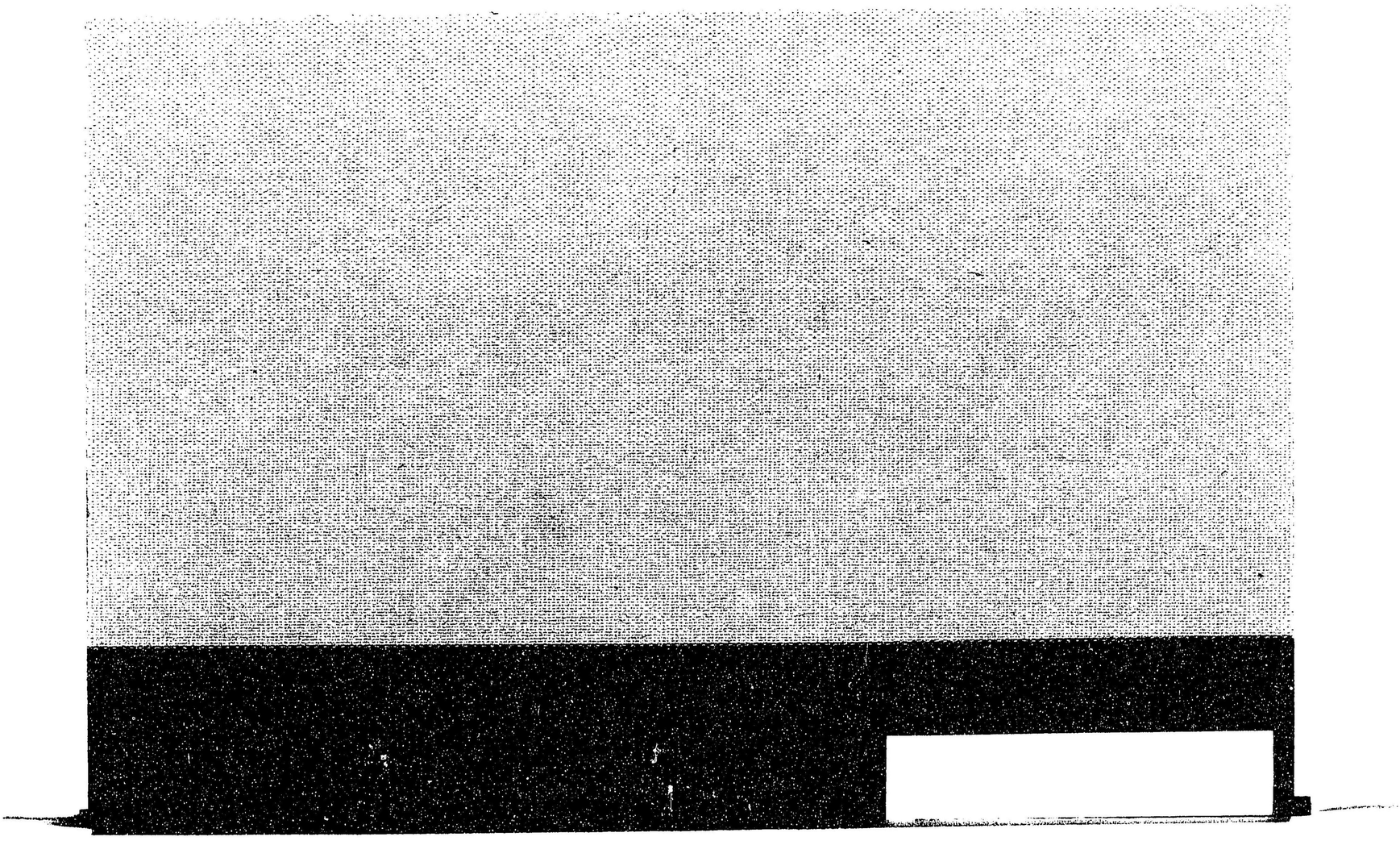
西澤支店營業品目

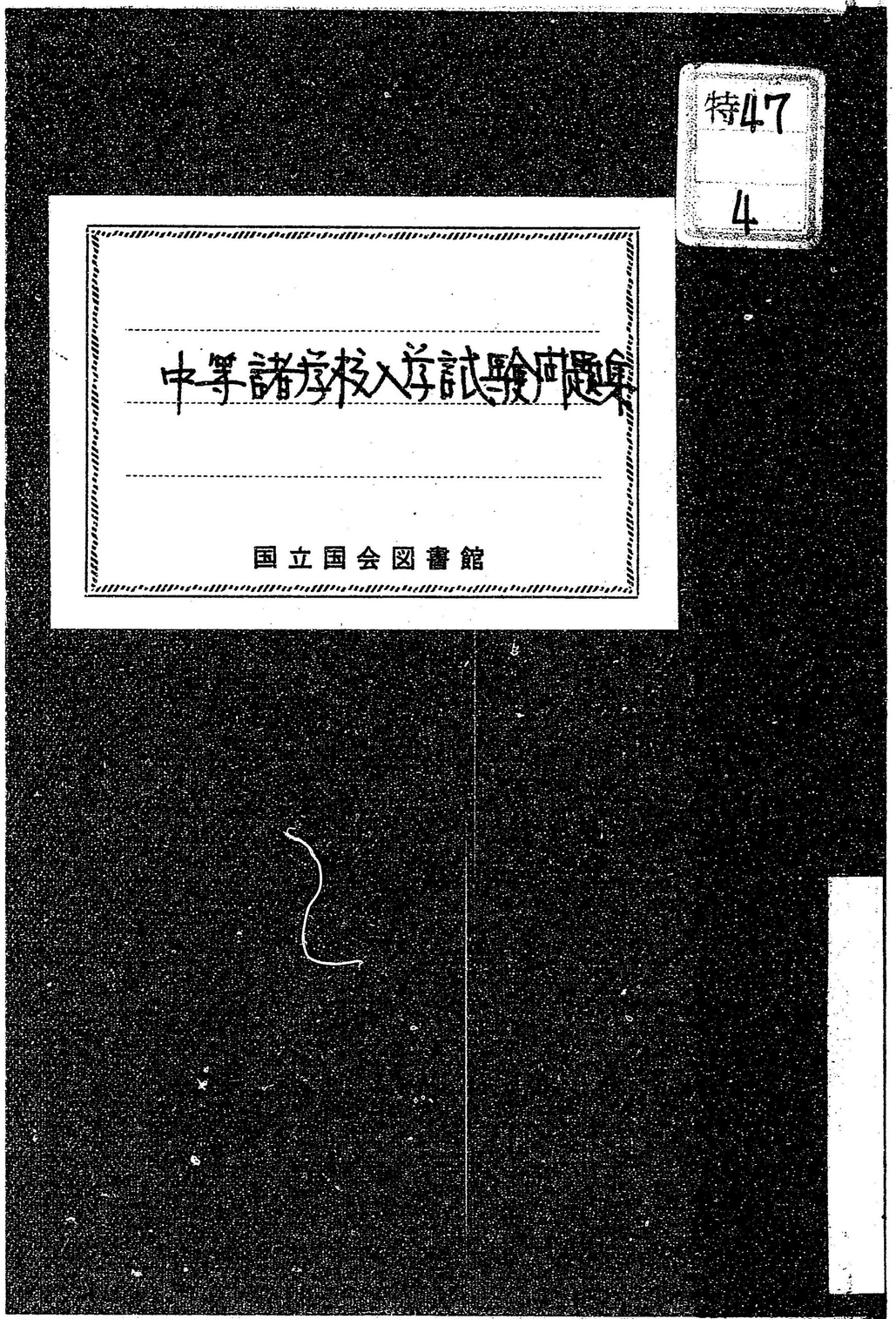
○和洋書籍類　物理化學機械
○風琴運動器具　墨硯類各種
○動植物標本類　手帳鉛筆各種
○優美繪はがき　圖引器械各種

右大割引を以て販賣可仕候間御購求願上候

高田呉服町東側
書籍雜誌勉強販賣
西澤支店







049535-000-1

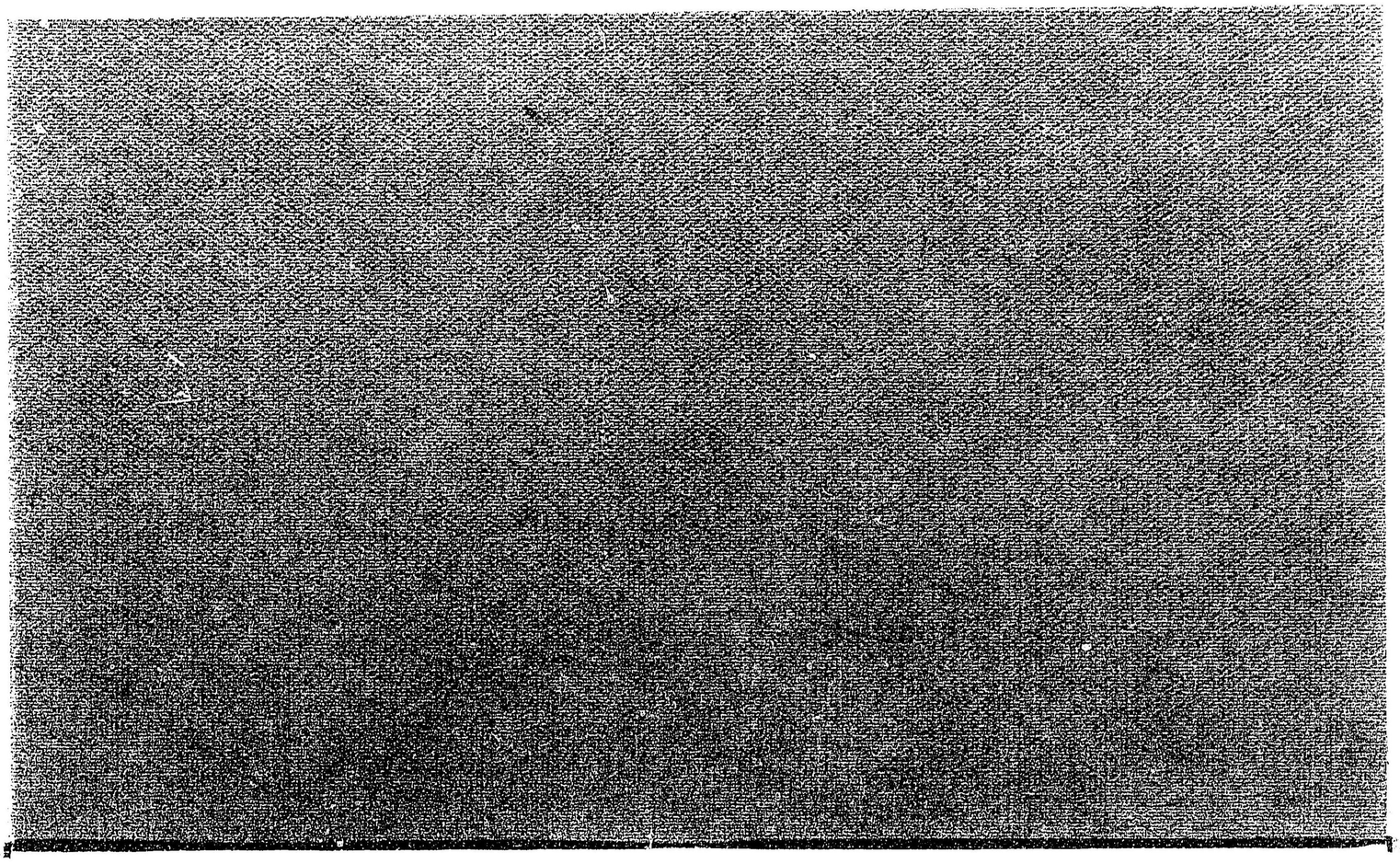
特47-4

新潟県下中等諸学校入学試験問題集（最近）

今井　重利／編

M39

BEM-0205



2H

明治參拾九年度

新潟縣下 最近中等諸學校入學試驗問題集

附小學校教員檢定試驗問題集及受驗心得一般

252
621

- 高田中學校……五
- 高田中學糸魚川分校……七
- 柏崎中學校……九
- 長岡中學校……一二
- 三條中學校……一五
- 新潟中學校……一八
- 高田師範學校……一九
- 新潟師範學校……二四
- 長岡女子師範學校……二八
- 高田高等女學校……三二
- 長岡高等女學校……三四
- 新發田高等女學校……三六
- 新潟高等女學校……三六
- 新潟商業學校……三八
- 高田農業學校……三九
- 村松工業學校……四二
- 中魚沼染織學校……四四
- 有恒學舍……四八
- 小學校本科正教員……五〇
- 尋常科本科正教員……五四
- 准教員（男女）……五九